

豊田市美術館年報

平成13年度

No.6

凡例

・平成13年度第1期常設展示は、「豊田市美術館コレクション展—VISION」(平成13年3月27日(火)～6月17日(日))を開催し、その情報は「豊田市美術館年報 No.5(平成12年度)」に掲載した。よって、本誌では平成13年度第2期常設展示より掲載することとした。

・常設展示、企画展示の出品作品および購入作品、寄贈作品のデータは、原則として以下のとおりに記した。

作家名
作品名
制作年
技法/素材
寸法(縦×横×奥行、高さはH、直径はφで表示、単位cm)
所蔵者
不明な項目は記載していない。また、常設展示と購入作品、寄贈作品における所蔵者「豊田市美術館」の記載も省略した。

目次

常設展

- 4 — 平成13年度第2期常設展示
- 7 — テーマ展 宮脇晴
- 9 — 川俣正 ワーク・イン・プログレス豊田2001
- 10 — 平成13年度第3期常設展示
- 13 — 平成13年度第4期常設展示
- 17 — テーマ展 小嶋悠司の絵画
- 19 — テーマ展 宮脇綾子のアブリケー春一
- 22 — 高橋節郎館(常設展示)
- 30 — テーマ展 高橋節郎の漆版画

企画展

- 32 — 野村仁 移行/反照
- 36 — ヴァチカン美術館所蔵品による—美術のなかの動物表現—
- 41 — 生誕100年記念 孤高の画家 小堀四郎展

作品管理

- 49 — 所蔵作品一覧
- 50 — 平成13年度購入作品・寄贈作品
- 56 — 平成13年度作品貸出実績

教育普及

- 58 — 講座、カタログ、ミュージアムグッズ
- 60 — 視聴覚資料一覧・蔵書数一覧
- 61 — 美術館学習・博物館学習、広報用印刷物

利用実績

- 62 — 観覧者数
- 63 — ギャラリー・図書閲覧室

組織

- 64 — 組織図
- 65 — 美術品選定委員会、ボランティア

関係法規

- 66 — 豊田市美術館条例
- 67 — 豊田市美術館管理規則

- 69 — 沿革

平成13年度第2期常設展示

平成13年6月26日(火)ー9月16日(日) 〈72日間〉

出品作品

展示室5

1
国吉 康雄
花飾りをつけた女
1932年
油彩/カンヴァス
66.0×81.3

2
ジャン・アルブ
灰色の上の黒い形態の星座
1937年
木に着色
82.6×60.6×3.8

3
ジェームス・アンソール
愛の園
1888年
油彩/カンヴァス
96.0×112.0

4
エゴン・シーレ
カール・グリュンヴァルトの肖像
1917年
油彩/カンヴァス
140.7×110.2

5
熊谷 守一
高原の秋
1935年頃
油彩/板
37.9×45.5

6
今村 紫紅
大井川
1913年
膠彩/絹布
136.0×56.0

7
安田 靱彦
風来山人
1930年
膠彩、墨/絹布
78.0×118.0

8
安田 靱彦
波上巖光
1942年
膠彩/紙
151.0×56.0

9
小杉 放庵
老君出関
1929年
墨、膠彩/絹布
127.7×36.0

10
村上 華岳
瞻部樹下悉達太子禪定之図
1933年
膠彩、墨/紙
67.3×31.7

11
イヴ・タンギー
失われた鐘
1929年
油彩/カンヴァス
64.2×53.2

12
ジョアン・ミロ
絵画
1933年
油彩/カンヴァス
128.0×162.0

13
熊谷 守一
シヂミ蝶
1958年
油彩/板
23.6×32.8

14
ジャン・アルブ
ひと、ひげ、へそ
1928-29年
木に着色
80.0×78.8×9.0

15
岸田 劉生
鯉坊主
1922年
油彩/板
40.0×31.8

16
藤田 嗣治
美しいスペイン女
1949年
油彩/カンヴァス
76.0×63.5

17
今村 紫紅
秋風五丈原
1907年
膠彩/絹布
165.0×112.4

18
サルバドール・ダリ
皿のない二つの目玉焼きを背に乗せ、ポルトガ
ルパンのかげらを獣姦しようとしている平凡
なフランス人
1932年
油彩/板
15.0×21.0

19
村上 華岳
復古集
1910-30年代
墨/紙
30.1×31.6

20
岸田 劉生
自画像
1913年
油彩/カンヴァス
45.6×38.0

展示室8

21
小清水 漸
作業台ー七人と一人の食卓ー
1990年
檜、水銀朱、水、栃、木目桜、塩地
80.0×230.0×119.0

22
小清水 漸
Relief '80ー1
1980年
サクラ
198.0×180.0×7.5

23
小清水 漸
a tetrahedronー鋳鉄
1974年
鉄
85.0×75.0×70.0

24
狗巻 賢二
作品92ー1
1992年
油彩/カンヴァス
56.5×41.5

25
狗巻 賢二
作品92ー3
1992年
油彩/カンヴァス
60.5×43.0

26
狗巻 賢二
作品92ー4
1992年
油彩/カンヴァス
60.5×43.0

27
狗巻 賢二
作品92ー5
1992年
油彩/カンヴァス
60.5×43.0

28
狗巻 賢二
作品92ー6
1992年
油彩/カンヴァス
60.5×43.0

29
狗巻 賢二
作品92ー7
1992年
油彩/カンヴァス
58.0×42.0

30
狗巻 賢二
作品92ー8
1992年
油彩/カンヴァス
58.0×42.0

31
狗巻 賢二
作品92ー9
1992年
油彩/カンヴァス
58.0×42.0

32
狗巻 賢二
作品92ー10
1992年
油彩/カンヴァス
58.0×42.0

33
狗巻 賢二
作品92ー15
1992年
油彩/カンヴァス
56.5×41.5

34
狗巻 賢二
作品92ー16
1992年
油彩/カンヴァス
56.5×41.5

35
榎倉 康二
無題 No.1
1980年
油彩/綿布
310.0×740.0

36
斎藤 義重
作品
1959年
油彩/板
150.0×120.7

37
斎藤 義重
作品 10
1961年
油彩/合板
181.4×121.2

38
ピーノ・パスカーリ
麒麟の斬首
1966年
カンヴァス、木
インスタレーション・サイズ

39
イミ・クネーベル
蛍光サンドイッチ No.1
1992年
アクリル、合板
249.5×169.5×1.8

40
イミ・クネーベル
蛍光サンドイッチ No.2
1992年
アクリル、合板
249.5×169.5×1.8

41
イミ・クネーベル
蛍光サンドイッチ No.3
1992年
アクリル、合板
249.5×169.5×1.8

42
ダニエル・ビュレン
定まらないフォルムの絵画
1966年
アクリル/ストライプの入った麻布
200.0×200.0

43
アリエロ・ポエッティ
ONONIMO
1972-73年
青のボールペン/紙
70.0×100.0, 12枚組

44
ジュゼッペ・ベノーネ
まぶた
1989-91年
木炭、布、石膏
インスタレーションサイズ

45
高松 次郎
板の単体(青)
1970年
ラッカー/木
288.0×60.0

46
高松 次郎
板の単体(黒)
1970年
ラッカー/木
228.0×108.0

47
高松 次郎
板の単体(赤)
1970年
ラッカー/木
177.0×177.0

48
高松 次郎
点(No.1)
1961年
ラッカー、針金、金属板
17.0×13.0×10.0

49
高松 次郎
点
1961年
ラッカー、針金
43.0×37.0×28.0

50
高松 次郎
四つの杉の単体
1970年
スギ
101.0×34.0×34.0, 4点組

51
高松 次郎
赤ん坊の影 No.122
1965年
ラッカー/カンヴァス
182.0×227.0

52
イアン・ハミルトン・フィンレイ
森の小径
1990年
石
29.0×38.0×60.0, 3点組

53
クリスト
アンブレラ：日本とアメリカ合衆国のための
ジョイントプロジェクト
1990年
鉛筆、クレヨン、パステル、木炭
228.6×106.6、228.6×50.8, 2枚組

54

クリスト
アンブレラ：日本とアメリカ合衆国のための
ジョイントプロジェクト
1990年
鉛筆、クレヨン、パステル、木炭
38.0×244、106.6×244.0、2点組

常設展

宮脇 晴

平成13年5月29日(火)―9月16日(日) 《96日間》 展示室6-7

大正から昭和にかけて活躍し、愛知県の美術の振興と育成に尽力した宮脇晴。豊田市美術館では、彼の作品を多数所蔵している。本展では、彼の画業を辿ることができるよう、愛美社第一回展の出品作から亡くなる数年前の作品までを時代を追って紹介した。

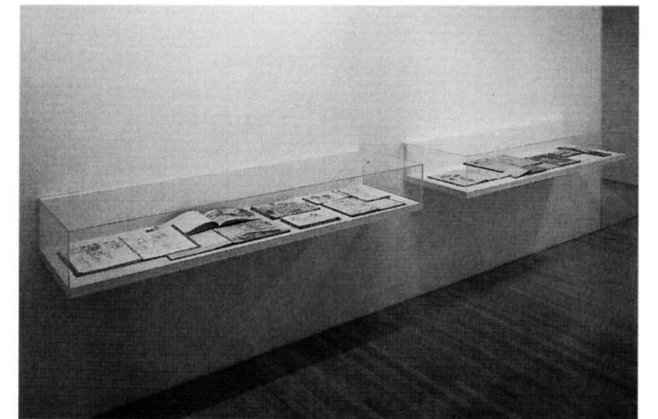
[主催] 豊田市美術館

[出品作品] 25点

[担当学芸員] 田境志保



展示風景



展示風景

常設展

- | | | |
|--|--|---|
| <p>1
宮脇 晴
ハンモックの少女
1933年
油彩/カンヴァス
90.9×116.7</p> <p>2
宮脇 晴
少女立像
1932年
油彩/カンヴァス
92.0×65.0</p> <p>3
宮脇 晴
赤椅子の裸婦
1928年
油彩/カンヴァス
100.0×72.7</p> <p>4
宮脇 晴
自画像
1925年
油彩/カンヴァス
45.5×37.9</p> <p>5
宮脇 晴
風景 大野川
1922年
油彩/カンヴァス
38.3×45.5</p> <p>6
宮脇 晴
ボタン
1921年
油彩/カンヴァス
45.5×37.9</p> <p>7
宮脇 晴
えりまきの少女
1920年
油彩/カンヴァス
45.6×33.2</p> <p>8
宮脇 晴
自画像(17才)
1919年
油彩/カンヴァス
45.5×33.3</p> <p>9
宮脇 晴
猫
1925年
インク/紙
18.7×27.4</p> | <p>10
宮脇 晴
樹
1922年
鉛筆/紙
28.0×18.3</p> <p>11
宮脇 晴
自画像(16才)
1918年
鉛筆/紙
47.2×31.9</p> <p>12
宮脇 晴
自画像(14才)
1916年
色鉛筆/紙
33.2×51.0</p> <p>13
宮脇 晴
赤と黄の椅子
1957年
油彩/カンヴァス
89.4×130.3</p> <p>14
宮脇 晴
鳥羽川の橋
1946年
油彩/カンヴァス
116.7×72.7</p> <p>15
宮脇 晴
橋上家族図
1940年
油彩/カンヴァス
90.9×116.7</p> <p>16
宮脇 晴
風船売り
1938年
油彩/カンヴァス
145.5×97.0</p> <p>17
宮脇 晴
葡萄を食べる子
1935年
油彩/カンヴァス
73.0×100.0</p> <p>18
宮脇 晴
ミス・ホディス
1979年
油彩/カンヴァス
72.0×117.0</p> | <p>19
宮脇 晴
寛の側の自画像
1974年
油彩/カンヴァス
100.0×72.7</p> <p>20
宮脇 晴
仲田風景
1922年
油彩/カンヴァス</p> <p>21
宮脇 晴
りんご
1921年
水彩
29.0×38.2</p> <p>22
宮脇 晴
母の像
1920年
コンテ/紙
63.0×47.2</p> <p>23
宮脇 晴
葎の帽子を冠りたる自画像
1924年
インク/紙
36.8×28.2</p> <p>24
宮脇 晴
足
1918年
鉛筆/紙
29.1×18.7</p> <p>25
宮脇 晴
犬を引く自画像
1976年
油彩/カンヴァス
116.0×80.0</p> |
|--|--|---|

川俣 正 ワーク・イン・プログレス豊田2001

平成13年6月27日(水)ー9月2日(日) 《60日間》 展示室8

川俣正は、住民や参加ボランティアとともに、屋外に木材による構築物を制作する作家である。川俣は、豊田でのプロジェクトに際し、市の中心部を流れる矢作川とそこに流れ込む水路を軸に、遊歩道やあずまや、物見台を設置するプランを提案した。本テーマ展では、この川俣の構想を、模型やレリーフ、写真パネルにより紹介した。またこのテーマ展開催期間中に、豊田市の交流館や美術館で、3日間に渡る連続トークとシンポジウムを開催した。

- [主催] 豊田市美術館
- [出品作品] 1点 (マケット4台、レリーフ4点、パネルプラン10枚)
- [関連事業]
- ・川俣正によるトーク

日 時：平成13年8月16日(木) 午後7時ー8時30分

会 場：樹木会館
 - ・川俣正によるトーク

日 時：平成13年8月17日(金) 午後1時30分ー3時

会 場：崇化館公民館
 - ・シンポジウム

パネリスト：川俣正(作家)

小林康夫(東京大学教授)

高橋綾子(名古屋芸術大学講師)

青木正弘(豊田市美術館学芸主幹)

日 時：平成13年8月18日(土) 午後2時ー5時

会 場：豊田市美術館講堂

- [印刷物] ポスター：B2判
カタログ：A4判変形(25.7×18.2cm/40ページ)
- [担当学芸員] 能勢陽子

出品作品

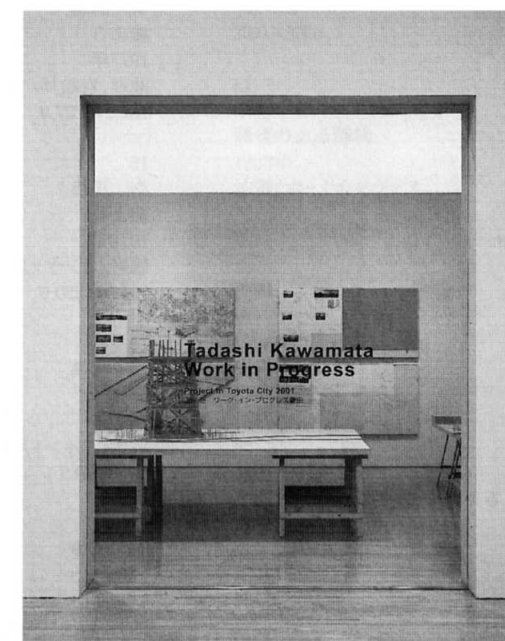
- 1
川俣正
ワーク・イン・プログレス：プロジェクト・イン・トヨタ・シティ
1999年
ベニヤ板、木材、アクリル他
マケット4台、レリーフ4点、パネルプラン10枚



カタログ



ポスター



展示風景

平成13年度第3期常設展示

平成13年9月18日(火)―12月25日(日) 《88日間》

出品作品

展示室1

- 1
小嶋 悠司
地
1978年
膠彩、デトランプ、金箔/麻
150.0×260.5
- 2
トニー・クラッグ
テリス・ノヴァーリス
1992年
鋼鉄
160.0×287.0×150.0、245.0×208.0×136.0

- 3
イケムラレイコ
ドロレス
1998-99年
ブロンズ
115.0×35.0×25.0

- 4
小嶋 悠司
凝視
1975年
膠彩、デトランプ、金箔/麻
220.0×300.0

- 5
大岩オスカル幸男
アジアの龍
1995年
アクリル/合板
182.0×546.0

- 6
大岩オスカル幸男
古代美術館
1995年
アクリル/合板
182.0×546.0

展示室2

- 7
ルーチョ・フォンターナ
空間概念
1962年
油彩/カンヴァス
129.0×97.0
- 8
ピエロ・マンゾーニ
無色
1960年
カオリン/襪のあるカンヴァス
80.0×60.0

- 9
イヴ・クライン
モノクローム・ブルー (IKB65)
1960年
顔料、合成樹脂/カンヴァス
199.0×152.5

- 10
アルベルト・ブッリ
赤 プラスチック
1964年
画布にプラスチック、燃焼
60.0×50.0

展示室3

- 11
若林 奮
熱変へ II (3rd Stage)
1965、90年
鉄
101.0×30.0×42.0

- 12
若林 奮
大風景(4th Stage)
1964、91年
アルミニウム、鉄、木
54.0×134.5×55.0

- 13
李 禹煥
点より
1978年
膠彩/カンヴァス
181.5×227.2

- 14
李 禹煥
線より
1977年
油彩、岩絵具/カンヴァス
182.0×227.0

- 15
李 禹煥
線より
1978年
膠彩/カンヴァス
194.0×259.0

- 16
李 禹煥
魔墟へ
1986年
ドライポイント/紙
49.5×39.3

- 17
李 禹煥
風と共に
1987年
油彩、岩絵具/カンヴァス
227.0×182.0

展示室4

- 18
ジャン・アルブ
灰色の上の黒い形態の星座
1937年
木に着色
82.6×60.6×3.8

- 19
オスカー・ココシュカ
絵筆を持つ自画像
1914年
油彩/カンヴァス
82.3×66.0

- 20
斎藤 義重
作品 10
1961年
油彩/合板
181.4×121.2

- 21
ウィレム・デ・クーニング
二人の人物
1967年
油彩/紙
90.8×60.3

- 22
草間 彌生
No.AB.
1959年
油彩/カンヴァス
210.3×414.4

- 23
ジャン・デュビュッフェ
存在の漏出
1950年
油彩
55.0×46.0

- 24
中村 哲也
不知火
1998年
FRP、ウレタン塗料
90.0×175.0×90.0

- 25
サルバドール・ダリ
皿のない二つの目玉焼きを背に乗せ、ポルトガ
ルパンのかけらを舐めようとしている平凡
なフランスパン
1932年
油彩/板
15.0×21.0

- 26
白髪 一雄
無題
1957年
油彩/紙
182.0×242.0

- 27
ローマン・オバルカ
OPALKA 1965/1-∞
Détail 2601104-2626001
1977年
アクリル/カンヴァス
192.0×135.0

- 28
三木 富雄
EAR
1965年
鑄造/アルミニウム
170.0×138.0×33.5

- 29
イヴ・タンギー
失われた鐘
1929年
油彩/カンヴァス
64.2×53.2

- 30
ジョアン・ミロ
絵画
1933年
油彩/カンヴァス
128.0×162.0

- 31
ルネ・マグリット
人間の条件
1935年
油彩/カンヴァス
24.0×19.0
寄託作品

- 32
ゲオルク・バゼリッツ
羊
1964年
油彩/カンヴァス
159.0×129.0

- 33
フランシス・ベーコン
スフィンクス
1954年
油彩/カンヴァス
151.0×116.0

- 34
草間 彌生
チェアー
1965年
アッサンブラージュ
90.0×80.0×85.0

- 35
彦坂 尚嘉
P.W.P.73(緑神太鼓)
1983年
アクリル/杉
62.8×129.0×17.5

展示室5

- 36
国吉 康雄
花飾りをつけた女
1932年
油彩/カンヴァス
66.0×81.3

- 37
熊谷 守一
シヂミ蝶
1958年
油彩/板
23.6×32.8

- 38
速水 御舟
鯉
1922-33年頃
鉛筆/紙
54.5×69.5

- 39
速水 御舟
菊に猫
1922年
膠彩/絹布
130.6×50.1

- 40
竹内 栖鳳
獅子巖壁
1904年頃
墨、膠彩/紙
170.0×720.0、六曲一双屏風

- 41
速水 御舟
果物
1920年
膠彩/絹布
26.4×23.9

- 42
熊谷 守一
高原の秋
1935年頃
油彩/板
37.9×45.5

- 43
岸田 彌生
鯉坊主
1922年
油彩/板
40.0×31.8

- 44
藤田 嗣治
美しいスペイン女
1949年
油彩/カンヴァス
76.0×63.5

- 45
秋野 不矩
沼
1999年
膠彩/紙
113.0×115.0

- 46
島田 章三
母と子のいおり(朝の客)
1967年
油彩/カンヴァス
116.7×90.9

- 47
岸田 彌生
自画像
1913年
油彩/カンヴァス
45.6×38.0

- 48
熊谷 守一
裸婦
1961年
油彩/カンヴァス
40.2×52.2

- 49
横山 大観
月明
1909年頃
膠彩、墨/絹布
119.2×41.2

- 50
藤田 嗣治
自画像
1943年
油彩/カンヴァス
23.0×15.0

- 51
中村 彝
欄腰のある静物
1923年
油彩/ボードカンヴァス
32.5×23.7

- 52
菱田 春草
鹿
1909年
膠彩/絹布
128.0×51.0

- 53
池田 満寿夫
水曜日の犬の散歩
1962年
ドライポイント/紙
36.0×33.4

54
池田 満寿夫
バラはバラ
1966年
ドライポイント/紙
45.3×39.7

55
池田 満寿夫
愛の広告B
1963年
ドライポイント/紙
39.4×34.2

展示室6

56
小堀 四郎
星と雲
1955年
油彩/カンヴァス
45.4×53.2

57
小堀 四郎
恐山の月
1975年
油彩/カンヴァス
72.7×91.0

58
小堀 四郎
十三湖の月
1978年
油彩/カンヴァス
112.4×162.0

59
小堀 四郎
生命の神秘(千年の藤)
1986年
油彩/カンヴァス
164.8×130.5

60
小堀 四郎
二人で歩いた巖しい道
1987年
油彩/カンヴァス
161.8×149.0

61
小堀 四郎
生命の神秘(伊東の大楠)
1983年
油彩/カンヴァス
130.0×162.0

展示室7

62
宮脇 晴
藪の道
1921年
油彩/カンヴァス
45.5×37.9

63
宮脇 晴
樺紅葉
1977年
油彩/カンヴァス
45.5×60.6

64
宮脇 晴
戯れる
1954年
油彩/カンヴァス
100.0×80.3

65
宮脇 晴
食後
1946年
油彩/カンヴァス
100.0×72.7

66
宮脇 綾子
鴨(背)
1953年
アプリケ
51.5×41.0

67
宮脇 綾子
干柿
1955年
アプリケ
59.3×89.5

68
宮脇 綾子
東ねた唐辛子
1967年
アプリケ
17.8×44.5

69
宮脇 綾子
蝶に椿の花をそえて
1973年
アプリケ
33.8×54.2

70
宮脇 綾子
むつごろう
1977年
アプリケ
16.7×41.0

71
宮脇 綾子
あんこう
1975年
アプリケ
44.6×29.8

72
宮脇 綾子
はりえ日記
水彩、アプリケ
折り本

73
宮脇 綾子
ひょうたん唐辛子
1984年
アプリケ
34.5×44.5

74
宮脇 綾子
皮のすめ
1972年
アプリケ
112.5×67.5

75
宮脇 綾子
甘鯛
1960年
アプリケ
37.5×51.0

76
宮脇 綾子
まんじゅしゃげ
1982年
アプリケ
44.7×29.6

77
宮脇 綾子
鴨(腹)
1953年
アプリケ
51.5×41.0

平成13年度第4期常設展示

平成14年1月5日(土)ー3月24日(日) 《69日間》

出品作品

展示室2

1
ルーチョ・フォンターナ
空間概念 N3
1959-60年
ブロンズ
φ 60.0

2
ミケランジェロ・ピストレット
ぼろぎれのヴィーナス
1967年
石膏、ぼろぎれ
160.0×100.0×200.0

3
ミケランジェロ・ピストレット
窺視者(M・ピストレットとV・ピサーニ)
1962/72年
アクリル、ステンレス、薄葉紙
120.0×230.0

展示室3

4
狗巻 賢二
作品92-1
1992年
油彩/カンヴァス
56.5×41.5

5
狗巻 賢二
作品92-4
1992年
油彩/カンヴァス
60.5×43.0

6
狗巻 賢二
作品92-5
1992年
油彩/カンヴァス
60.5×43.0

7
狗巻 賢二
作品92-6
1992年
油彩/カンヴァス
60.5×43.0

8
狗巻 賢二
作品92-7
1992年
油彩/カンヴァス
58.0×42.0

9
狗巻 賢二
作品92-8
1992年
油彩/カンヴァス
58.0×42.0

10
狗巻 賢二
作品92-9
1992年
油彩/カンヴァス
58.0×42.0

11
狗巻 賢二
作品92-10
1992年
油彩/カンヴァス
58.0×42.0

12
狗巻 賢二
作品92-15
1992年
油彩/カンヴァス
56.5×41.5

13
狗巻 賢二
作品92-16
1992年
油彩/カンヴァス
56.5×41.5

14
草間 彌生
無題(イス)
1963年
ミクストメディア
86.0×40.0×40.0

15
草間 彌生
チェアー
1965年
アッサンブラージュ
90.0×80.0×85.0

16
草間 彌生
No. AB.
1959年
油彩/カンヴァス
210.3×414.4

17
斎藤 義重
作品
1959年
油彩/板
150.0×120.7

18
斎藤 義重
作品 10
1961年
油彩/合板
181.4×121.2

19
斎藤 義重
複合体 95
1995年
木、ボルト
270.0×820.0×400.0

展示室4

20
ルネ・マグリット
無謀な企て
1928年
油彩/カンヴァス
116.0×81.1

21
サルバドール・ダリ
皿のない二つの目玉焼きを背に乗せ、ポルトガルパンのかげらを獣姦しようとしている平凡なフランスパン
1932年
油彩/板
15.0×21.0

22
アルベルト・ブッリ
赤プラスチック
1964年
画布にプラスチック、燃焼
60.0×50.0

23
A.R.ベンク
密林の理性あるもの
1966年
油彩/カンヴァス
147.0×197.0

24
イヴ・タンギー
失われた鐘
1929年
油彩/カンヴァス
64.2×53.2

25
ジョアン・ミロ
絵画
1933年
油彩/カンヴァス
128.0×162.0

26
フランシス・ベーコン
スフィンクス
1954年
油彩/カンヴァス
151.0×116.0

27
ジャン・デュビュッフェ
存在の漏出
1950年
油彩
55.0×46.0

28
ジェームス・アンソール
愛の園
1888年
油彩/カンヴァス
96.0×112.0

29
ルーチョ・フォンターナ
空間概念
1962年
油彩/カンヴァス
129.0×97.0

30
ウィレム・デ・クーニング
二人の人物
1967年
油彩/紙
90.8×60.3

31
ピエロ・マンゾーニ
無色
1960年
カオリン/髹のあるカンヴァス
80.0×60.0

32
エドヴァルト・ムンク
接吻
1895年
エッチング、ドライポイント
32.8×26.3

33
ジェームス・アンソール
キリストのブリュッセル入城
1898年
エッチング/紙
24.8×35.6

34
マックス・エルンスト
子供、馬そして蛇
1927年
油彩/カンヴァス
71.5×82.0

35
ユーサフ・カーシュ
アルベルト・ジャコメッティ
1965年
ゼラチン・シルバープリント
48.9×39.1

36
アルベルト・ジャコメッティ
ディエゴの胸像
1954年
ブロンズ
39.5×33.0×19.0

37
アルベルト・ジャコメッティ
ディエゴの頭部
1953-54年
インク/紙
22.0×14.0

38
マックス・クリンガー
ミュースの頭部
1890年以降
大理石、着色
31.8

39
イヴ・クライン
モノクローム・ブルー (IKB65)
1960年
顔料、合成樹脂/カンヴァス
199.0×152.5

40
マックス・エルンスト
王妃とチェスをする王
1944年 (1954年鑄造)
ブロンズ
96.0×82.5×53.5

41
エドヴァルト・ムンク
魅惑
1896年
リトグラフ/紙
47.2×35.8

展示室5

42
前田 寛治
I子像
1928年
油彩/カンヴァス
90.6×72.8

43
国吉 康雄
花飾りをつけた女
1932年
油彩/カンヴァス
66.0×81.3

44
熊谷 守一
高原の秋
1935年頃
油彩/板
37.9×45.5

45
中村 彝
少女の像
1912年頃
油彩/カンヴァス
32.5×23.0

46
岸田 劉生
鯉坊主
1922年
油彩/板
40.0×31.8

47
藤田 嗣治
美しいスペイン女
1949年
油彩/カンヴァス
76.0×63.5

48
池田 知嘉子
くりかえす夜
1996年
膠彩/カンヴァス
176.0×224.0

49
岸田 劉生
自画像
1913年
油彩/カンヴァス
45.6×38.0

50
熊谷 守一
裸婦
1961年
油彩/カンヴァス
40.2×52.2

51
藤田 嗣治
自画像
1943年
油彩/カンヴァス
23.0×15.0

52
中村 彝
懨懨のある静物
1923年
油彩/ボードカンヴァス
32.5×23.7

53
熊谷 守一
シヂミ蝶
1958年
油彩/板
23.6×32.8

54
柳原 義達
坐る
1960年
ブロンズ
129.5×44.0×75.0

55
大森 運夫
花まつり 冬の夜神楽
1975年
膠彩/紙
166.0×303.5、二曲一隻屏風

56
大森 運夫
近松幻想 木下闇
1989年
膠彩/紙
162.0×112.1

57
大森 運夫
近松幻想 人目の関
1989年
膠彩/紙
162.2×96.8

展示室6

58
小堀 四郎
アトリエの一隅
1932年
パステル/厚紙
32.5×32.7

59
小堀 四郎
伊太利の女
1932年
パステル/紙
32.5×32.7

60
小堀 四郎
下北佛ヶ浦
1980年
墨、水彩/紙
33.5×48.8

61
小堀 四郎
夕やけ
1982年
パステル/厚紙
14.0×27.5

62
小堀 四郎
雨の道
1983年
墨、水彩/紙
25.4×34.5

63
小堀 四郎
湿原
1982年
パステル、ボールペン/厚紙
18.5×25.5

64
小堀 四郎
暮色
1990年
パステル/紙
33.1×42.4

65
小堀 四郎
くれゆく海
1983年
水彩/紙
26.1×42.5

66
小堀 四郎
空想の世界
1983年
水彩、ボールペン/厚紙
16.0×25.0

67
小堀 四郎
雲がくれ
1983年
パステル、ボールペン/厚紙
17.7×21.8

68
小堀 四郎
夕陽
1983年
パステル/紙
24.8×36.0

69
小堀 四郎
夜の海
1983年
パステル/紙
21.2×38.0

70
小堀 四郎
午後
1980年
パステル/紙
28.1×38.5

71
小堀 四郎
佐渡北鶴島
1980年
墨、水彩/紙
33.5×48.4

72
小堀 四郎
伊太利の女
1932年
パステル/紙
32.5×32.7

展示室7

73
宮脇 晴
えりまきの少女
1920年
油彩/カンヴァス
45.6×33.2

74
宮脇 晴
自画像 (17才)
1919年
油彩/カンヴァス
45.5×33.3

75
宮脇 晴
鳥羽川の橋
1946年
油彩/カンヴァス
116.7×72.7

76
宮脇 綾子
鴨 (背)
1953年
アブリケ
51.5×41.0

77
宮脇 綾子
まんじゅしゃげ
1982年
アブリケ
44.7×29.6

78
宮脇 綾子
たち魚とやがら
1961年
アブリケ
24.6×96.3

79
宮脇 綾子
しょうごいん大根
1979年
アブリケ
53.0×39.8

小嶋悠司の絵画

平成14年1月5日(火)ー3月3日(日) 《52日間》 展示室1

小嶋悠司は、新しい日本画の創造を目指す現代を代表する画家のひとりである。彼の仕事は、単に日本画の範疇に留まらないスケールの大きさとダイナミズムを常に具えており目が離せない。

今回は、1970年代の《凝視》と《地》、そして1990年代の《穢土》のシリーズによる7点の大作を中心に構成した。不の時代として幕を開けた21世紀。昨今の悲惨な事件を脳裏に留めつつ、現代における絵画の意味と力を改めて問うとともに、「絵画と向きあう自己を自覚する」機会とした。

[主催] 豊田市美術館／中日新聞社／中部日本放送

[出品作品] 16点

[印刷物] カタログ：A4判／12ページ

[担当] 青木正弘



カタログ



展示風景

80
宮脇 綾子
かやつり草
1964年
アブリケ
60.0×30.0

81
宮脇 綾子
はりえ日記
水彩、アブリケ

82
宮脇 綾子
ねこじゃらし
1964年
アブリケ
57.5×27.5

83
宮脇 綾子
さよりとペゴニア
1979年
アブリケ
35.2×57.5

84
宮脇 綾子
皮のすゝめ
1972年
アブリケ
112.5×67.5

85
宮脇 綾子
干柿
1955年
アブリケ
59.3×89.5

86
宮脇 綾子
鴨(腹)
1953年
アブリケ
51.5×41.0

宮脇綾子のアプリーケー春一

平成14年3月26日(火)ー5月12日(日) 《44日間》 展示室6-7

古い布きれに命を吹き込み、四季折々の風物を美しいアプリーケーに表わした宮脇綾子。彼女は持ち前の直観と洞察力によって、様々な布地をモチーフのイメージに見立てて綴じ合わせました。主婦として家事を切り盛りしながら作りつづけた作品からは、いつもモチーフを見た時の「感動」と制作することへの「喜び」が感じられます。彼女は生涯において数えきれないほどのアプリーケー作品を残しましたが、本展では春先から初夏にかけて目にする草花や野菜、魚や動物などをモチーフとした作品を展示しました。

[主催] 豊田市美術館
[出品作品] 30点
[担当学芸員] 田境志保



展示風景



展示風景

- | | |
|---|---|
| 1
小嶋 悠司
凝視
1975年
膠彩、デトランプ/麻
117.0×234.0 | 9
小嶋 悠司
母子像
1987年
膠彩、デトランプ/麻
65.2×53.0
個人蔵 |
| 2
小嶋 悠司
凝視一死
1975年
膠彩、デトランプ/麻
100.0×200.0 | 10
小嶋 悠司
生
1988年
膠彩、デトランプ/麻
72.7×60.6
個人蔵 |
| 3
小嶋 悠司
凝視一生
1975年
膠彩、デトランプ/麻
184.0×90.0
寄託作品 | 11
小嶋 悠司
生
1993年
膠彩、金箔、デトランプ/麻
53.0×45.5
個人蔵 |
| 4
小嶋 悠司
凝視
1975年
膠彩、デトランプ/麻
220.0×300.0 | 12
穰土
小嶋 悠司
1994年
膠彩、デトランプ/麻
200.0×534.0 |
| 5
小嶋 悠司
地
1978年
膠彩、デトランプ/麻
150.0×260.5 | 13
穰土
小嶋 悠司
1997年
膠彩、デトランプ/麻
90.9×72.7
個人蔵 |
| 6
小嶋 悠司
人間
1985年
膠彩、金箔、デトランプ/麻
53.0×40.8
個人蔵 | 14
群像
小嶋 悠司
1970-97年
膠彩、デトランプ/板
72.7×60.6
個人蔵 |
| 7
小嶋 悠司
生
1986年
膠彩、金箔、デトランプ/麻
45.5×33.4
個人蔵 | 15
小嶋 悠司
穰土一源生
1991年ー
膠彩、金箔、デトランプ/麻
220.0×700.0
個人蔵 |
| 8
小嶋 悠司
母子像
1986年
膠彩、デトランプ/麻
63.6×51.2
個人蔵 | 16
小嶋 悠司
穰土(エスキース)
1987年
ブロンズ
60.0×93.0×3.0
個人蔵 |

- 1
宮脇 綾子
箱
1977年
アブリケ
97.2×72.5
- 2
宮脇 綾子
箱
1978年
アブリケ
97.2×72.5
- 3
宮脇 綾子
葉の花
1950年
アブリケ
22.5×28.3
- 4
宮脇 綾子
ぜんまい
1957年
アブリケ
102.8×126.8
- 5
宮脇 綾子
あやめ
1962年
アブリケ
39.2×99.5
- 6
宮脇 綾子
アネモネ
1971年
アブリケ
28.5×40.5
- 7
宮脇 綾子
どくだみ
1975年
アブリケ
36.0×34.0
- 8
宮脇 綾子
めばる
1975年
アブリケ
35.6×40.7
- 9
宮脇 綾子
山うど
1976年
アブリケ
26.7×23.6
- 10
宮脇 綾子
かぶの花
1976年
アブリケ
108.3×57.2
- 11
宮脇 綾子
みつばとねぎの根
1973年
アブリケ
13.0×24.0
- 12
宮脇 綾子
新ごぼう
1976年
アブリケ
41.0×33.5
- 13
宮脇 綾子
ごごみ
1986年
アブリケ
25.5×37.0
- 14
宮脇 綾子
どくだみ
1969年
アブリケ
34.5×18.0
- 15
宮脇 綾子
花になったふきのとう
1975年
アブリケ
59.5×29.5
- 16
宮脇 綾子
かわいい毛虫
1986年
アブリケ
32.0×21.2
- 17
宮脇 綾子
ふきのとうの花
1979年
アブリケ
35.2×29.7
- 18
宮脇 綾子
ガラス瓶の中の椿
1978年
アブリケ
32.7×25.8
- 19
宮脇 綾子
はりえ日記
水彩、アブリケ
折り本
- 20
宮脇 綾子
根曲り
1964年
アブリケ
90.0×59.0
- 21
宮脇 綾子
春
1957年
アブリケ
34.0×44.0
- 22
宮脇 綾子
いちご
1980年
アブリケ
31.0×38.0
- 23
宮脇 綾子
蕪の花
1976年
アブリケ
49.0×34.0
- 24
宮脇 綾子
芽の伸びたこんにゃく芋
1985年
アブリケ
94.0×34.0
- 25
宮脇 綾子
芽キャベツ
1977年
アブリケ
68.0×33.5
- 26
宮脇 綾子
ざくろの実と花
1978年
アブリケ
25.5×38.0
- 27
宮脇 綾子
はちく
1975年
アブリケ
44.4×13.5

28
宮脇 綾子
うど
1970年
アブリケ
89.0×60.0

29
宮脇 綾子
猫
1965年
アブリケ
102.0×89.0

30
宮脇 綾子
二十日大根
1961年
アブリケ
30.5×39.5

31
宮脇 綾子
32
宮脇 綾子
33
宮脇 綾子
34
宮脇 綾子
35
宮脇 綾子
36
宮脇 綾子
37
宮脇 綾子
38
宮脇 綾子
39
宮脇 綾子
40
宮脇 綾子

41
宮脇 綾子
42
宮脇 綾子
43
宮脇 綾子
44
宮脇 綾子
45
宮脇 綾子
46
宮脇 綾子
47
宮脇 綾子
48
宮脇 綾子
49
宮脇 綾子
50
宮脇 綾子

51
宮脇 綾子
52
宮脇 綾子
53
宮脇 綾子
54
宮脇 綾子
55
宮脇 綾子
56
宮脇 綾子
57
宮脇 綾子
58
宮脇 綾子
59
宮脇 綾子
60
宮脇 綾子

61
宮脇 綾子
62
宮脇 綾子
63
宮脇 綾子
64
宮脇 綾子
65
宮脇 綾子
66
宮脇 綾子
67
宮脇 綾子
68
宮脇 綾子
69
宮脇 綾子
70
宮脇 綾子

71
宮脇 綾子
72
宮脇 綾子
73
宮脇 綾子
74
宮脇 綾子
75
宮脇 綾子
76
宮脇 綾子
77
宮脇 綾子
78
宮脇 綾子
79
宮脇 綾子
80
宮脇 綾子

81
宮脇 綾子
82
宮脇 綾子
83
宮脇 綾子
84
宮脇 綾子
85
宮脇 綾子
86
宮脇 綾子
87
宮脇 綾子
88
宮脇 綾子
89
宮脇 綾子
90
宮脇 綾子

91
宮脇 綾子
92
宮脇 綾子
93
宮脇 綾子
94
宮脇 綾子
95
宮脇 綾子
96
宮脇 綾子
97
宮脇 綾子
98
宮脇 綾子
99
宮脇 綾子
100
宮脇 綾子

高橋節郎館

平成13年3月20日(火)ー平成14年6月23日(日)

出品作品

平成13年3月20日(火)ー10月14日(日)

1
高橋 節郎
万化
1991年
鎏金
95.7×116.7

2
高橋 節郎
花天
1990年
蒔絵
90.7×116.6

3
高橋 節郎
蟹気楼(空中都市)
1961年
漆絵
187.8×181.6

4
高橋 節郎
花の星座
1949年
彩研出蒔絵
42.0×110.0

5
高橋 節郎
花のセレナード
鎏金
27.5×22.3

6
高橋 節郎
天宙の記
1972年
鎏金
182.0×182.8

7
高橋 節郎
古墳借景
1978年
鎏金
176.0×170.0

8
高橋 節郎
古墳悠悠
1985年
鎏金
176.3×173.0

9
高橋 節郎
杉の木の寓話
1959年
鎏金
121.4×243.2

10
高橋 節郎
星座回帰
1986年
鎏金
176.7×173.7

11
高橋 節郎
《天宙の記》下絵
1972年
鉛筆/紙
182.0×182.8

12
高橋 節郎
《古墳借景》下絵
1978年
鉛筆/紙
176.0×170.0

13
高橋 節郎
《蟹気楼(空中都市)》下絵
1961年
鉛筆/紙
187.8×181.6

14
高橋 節郎
遠森の記
1974年
鎏金
175.8×163.4

15
高橋 節郎
昆蟲記 III
1989年
染付/陶器
1.1×28.2×32.2

16
高橋 節郎
昆蟲記 V
1989年
染付/陶器
1.5×27.1×35.0

17
高橋 節郎
夢・太古の星座
1995年
鎏金、箔押
176.0×86.0

18
高橋 節郎
夢・縄文の星座
1996年
鎏金、箔押
176.0×86.0

19
高橋 節郎
昆蟲記 VII
1989年
染付/陶器
1.1×32.3×28.0

20
高橋 節郎
昆蟲記 IX
1989年
染付/陶器
1.1×32.3×28.1

21
高橋 節郎
昆蟲記 VI
1989年
染付/陶器
1.5×35.0×27.1

22
高橋 節郎
朝霧
1986年
墨彩/和紙
44.3×93.4

23
高橋 節郎
大和路
1982年以前
墨彩/和紙
28.5×44.0

24
高橋 節郎
古都の民家
1982年以前
墨彩/和紙
44.0×28.5

25
高橋 節郎
当麻寺
1982年以前
墨彩/和紙
44.0×28.5

26
高橋 節郎
古都所見 秋篠寺
1982年以前
墨彩/和紙
45.6×29.8

27
高橋 節郎
山陵
1989年
墨彩/和紙
61.3×93.6

28
高橋 節郎
春霞
1986年
墨彩/和紙
95.0×62.0

29
高橋 節郎
雨上がる
墨彩/和紙
52.7×94.0

30
高橋 節郎
山寺
1986年
墨彩/和紙
93.8×63.1

31
高橋 節郎
邑里
墨彩/和紙
61.6×92.9

32
高橋 節郎
北信濃 山村暮色
1989年
墨彩/和紙
56.8×42.8

33
高橋 節郎
高原春色
墨彩/和紙
61.9×93.7

34
高橋 節郎
白馬三山
墨彩/和紙
57.5×94.3

35
高橋 節郎
嵐の前
1984年
墨彩/和紙
61.2×93.0

36
高橋 節郎
霧晴れる
1984年
墨彩/和紙
93.5×182.5

37
高橋 節郎
山彩
1990年
墨彩/和紙
27.5×24.5

38
高橋 節郎
嶽
1984年
墨彩/和紙
93.0×184.0

39
高橋 節郎
鎏金四方盆 花
1994年
蒔絵
3.0×23.0×23.0

40
高橋 節郎
日月の小宮 日
金地
4.8×7.0×10.9

41
高橋 節郎
日月の小宮 月
金地
4.7×6.1×12.3

42
高橋 節郎
蒔絵棗 新月
1982年
蒔絵
H6.7 φ 6.0

43
高橋 節郎
鎏金線紋棗 琴弦
1982年
鎏金
H6.4 φ 6.7

44
高橋 節郎
蒔絵香合 霊山
1982年
蒔絵
H2.0 φ 7.2

45
高橋 節郎
ゴールドデリシャス エメラルドグリーン
1953年
銅箔/鉄, 化学塗料
1.3×14.1×11.8

46
高橋 節郎
ラッキープレート クリーム
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.1×12.5×10.3

47
高橋 節郎
ラッキープレート パープル
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.0×12.6×10.3

48
高橋 節郎
ラッキープレート グリーン
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.4×12.4×10.4

49
高橋 節郎
ラッキープレート ピンク
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.3×12.4×10.4

50
高橋 節郎
キャンディープレート カーミンレッド
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.4×11.8×14.2

51
高橋 節郎
キャンディープレート エメラルドグリーン
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
6.0×7.8×9.0

52
高橋 節郎
エッグスタンド レッド
1953年
真鍮メッキ/金属, 化学塗料
14.5×6.2×5.8

53
高橋 節郎
シルクハット バイオレット
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
7.6×12.3×10.5

54
高橋 節郎
シルクハット レモン
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
7.3×12.4×10.6

55
高橋 節郎
シルクハット レッド
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
7.3×12.4×10.2

56
高橋 節郎
三角ユニット花器Ⅱ 黄1
1955年
木胎漆器
4.6×25.6×12.7

57
高橋 節郎
エッグスタンド ブラウン
1953年
真鍮メッキ/金属, 化学塗料
14.0×6.0×5.0

58
高橋 節郎
エッグスタンド グレー
1953年
真鍮メッキ/金属, 化学塗料
14.0×6.0×5.0

59
高橋 節郎
三角ユニット花器Ⅱ 黄2
1955年
木胎漆器
4.6×25.4×12.7

60
高橋 節郎
三角ユニット花器Ⅱ 赤
1955年
木胎漆器
4.4×25.5×12.7

61
高橋 節郎
三角ユニット花器Ⅱ 黒
1955年
木胎漆器
4.3×25.6×12.6

平成13年10月16日(火)ー平成14年3月3日(火)

1
高橋 節郎
峻岳
1989年
墨彩/和紙
94.0×181.4

2
高橋 節郎
海層
1970年
鍍金, 彩錆絵
115.0×90.0

3
高橋 節郎
乾漆壺 18
乾漆
H46.5 φ18.0

4
高橋 節郎
杉の木の寓話
1959年
鍍金
121.4×243.2

5
高橋 節郎
古墳映像
1976年
鍍金
175.5×173.2

6
高橋 節郎
古墳松韻
1982年
鍍金
176.3×171.0

7
高橋 節郎
星座創記
1975年
鍍金
175.9×173.0

8
高橋 節郎
霧晴れる
1984年
墨彩/和紙
93.5×182.5

9
高橋 節郎
古墳借景
1978年
鍍金
176.0×170.0

10
高橋 節郎
断層
1962年
漆絵
188.1×182.8

11
高橋 節郎
古墳
1964年
彩錆絵
123.3×95.3

12
高橋 節郎
乾漆壺 11
1989年
乾漆
H50.8

13
高橋 節郎
乾漆壺 6
1981年
乾漆
H21.0

14
高橋 節郎
乾漆壺 21
1989年
乾漆
H34.2

15
高橋 節郎
乾漆壺 19
1989年
乾漆
H91.5 φ12.2

16
高橋 節郎
乾漆壺 4
1989年
乾漆
H24.5

17
高橋 節郎
化石群
1967年
鍍金
130.3×95.0

18
高橋 節郎
龍雲
墨彩/和紙
93.2×184.0

19
高橋 節郎
昆蟲記 I
1989年
染付/陶器
1.5×27.0×34.8

20
高橋 節郎
昆蟲記 VI
1989年
染付/陶器
1.5×35.0×27.1

21
高橋 節郎
昆蟲記 VII
1989年
染付/陶器
1.1×32.3×28.0

22
高橋 節郎
夢-太古の星座
1995年
鍍金, 箔押
176.0×86.0

23
高橋 節郎
夢-縄文の星座
1996年
鍍金, 箔押
176.0×86.0

24
高橋 節郎
昆蟲記 IX
1989年
染付/陶器
1.1×32.3×28.1

25
高橋 節郎
昆蟲記 IV
1989年
染付/陶器
1.4×25.7×32.8

26
高橋 節郎
鏡(A)
漆絵
φ27.2

27
高橋 節郎
大和路
1982年以前
墨彩/和紙
28.5×44.0

28
高橋 節郎
飛鳥風景
1982年以前
墨彩/和紙
28.5×44.0

29
高橋 節郎
ゴッホの教会
1998年
墨彩/和紙
30.0×22.0

30
高橋 節郎
ゴッホの役場
1998年
墨彩/和紙
30.0×22.0

31
高橋 節郎
小さな教会
1998年
墨彩/和紙
30.0×22.0

32
高橋 節郎
古都の民家
1982年以前
墨彩/和紙
44.0×28.5

33
高橋 節郎
当麻寺
1982年以前
墨彩/和紙
44.0×28.5

34
高橋 節郎
古都所見 秋篠寺
1982年以前
墨彩/和紙
45.6×29.8

35
高橋 節郎
白馬三山
墨彩/和紙
57.5×94.3

36
高橋 節郎
鏡(B)
漆絵
φ27.1

37
高橋 節郎
邑里
墨彩/和紙
61.6×92.9

38
高橋 節郎
山寺
1986年
墨彩/和紙
93.8×63.1

39
高橋 節郎
旅の印象
墨彩/和紙
46.4×62.8

40
高橋 節郎
北信濃 山村暮色
1989年
墨彩/和紙
56.8×42.8

41
高橋 節郎
婦人像(A)
1972年
漆絵
φ27.3

42
高橋 節郎
酒場
1972年
漆絵
φ27.2

43
高橋 節郎
街角
漆絵
φ27.2

44
高橋 節郎
朝霧
1986年
墨彩/和紙
44.3×93.4

45
高橋 節郎
長崎の丘
墨彩/和紙
33.2×41.1

46
高橋 節郎
神戸所見
墨彩/和紙
60.6×45.6

47
高橋 節郎
木崎湖
1984年
墨彩/和紙
47.0×62.0

48
高橋 節郎
旅の印象 館
墨彩/和紙
45.8×28.0

49
高橋 節郎
旅の印象 マイン河畔
墨彩/和紙
28.4×46.1

50
高橋 節郎
アルプスの見える街
1984年
墨彩/和紙
95.2×63.8

- 51 高橋 節郎
神戸
1982年
墨彩/和紙
45.3×59.9
- 52 高橋 節郎
雲は流れる
墨彩/和紙
43.0×56.7
- 53 高橋 節郎
花のセレナード
鎗金
27.5×22.3
- 54 高橋 節郎
雨上がる
墨彩/和紙
52.7×94.0
- 55 高橋 節郎
翳雲
1986年
墨彩/和紙
63.6×95.2
- 56 高橋 節郎
明けゆく山湖
墨彩/和紙
45.4×46.2
- 57 高橋 節郎
流れる雲 風景
墨彩/和紙
30.0×48.7
- 58 高橋 節郎
円の中の杉(杉風)
1987年
鎗金
H1.4 φ 41.2
- 59 高橋 節郎
円の中の松(寿松)
1987年
蒔絵
H1.4 φ 41.2
- 60 高橋 節郎
鎗金線紋四方盆 琴弦 1
1994年
鎗金
3.0×23.1×23.0

- 61 高橋 節郎
日月の小宮 日
金地
4.8×7.0×10.9
- 62 高橋 節郎
日月の小宮 月
金地
4.7×6.1×12.3
- 63 高橋 節郎
蒔絵棗 新月
1982年
蒔絵
H6.7 φ 6.0
- 64 高橋 節郎
ゴールデンデリシャス カーマインレッド 1
1953年
銅箔/鉄, 化学塗料
1.2×13.9×11.6
- 65 高橋 節郎
ゴールデンデリシャス アイボリーブラック
1953年
銅箔/鉄, 化学塗料
1.3×14.2×11.8
- 66 高橋 節郎
ゴールデンデリシャス エメラルドグリーン
1953年
銅箔/鉄, 化学塗料
1.3×14.1×11.8
- 67 高橋 節郎
ラッキープレート クリーム
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.1×12.5×10.3
- 68 高橋 節郎
ラッキープレート パープル
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.0×12.6×10.3
- 69 高橋 節郎
ラッキープレート グリーン
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.4×12.4×10.4

- 70 高橋 節郎
ラッキープレート ピンク
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.3×12.4×10.4
- 71 高橋 節郎
キャンディープレート カーマインレッド
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.4×11.8×14.2
- 72 高橋 節郎
キャンディープレート エメラルドグリーン
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
6.0×7.8×9.0
- 73 高橋 節郎
エッグスタンド レッド
1953年
真鍮メッキ/金属, 化学塗料
14.5×6.2×5.8
- 74 高橋 節郎
シルクハット バイオレット
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
7.6×12.3×10.5
- 75 高橋 節郎
シルクハット レモン
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
7.3×12.4×10.6
- 76 高橋 節郎
シルクハット レッド
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
7.3×12.4×10.2
- 77 エッグスタンド ブラウン
1953年
真鍮メッキ/金属, 化学塗料
14.0×6.0×5.0
- 78 高橋 節郎
エッグスタンド グレー
1953年
真鍮メッキ/金属, 化学塗料
14.2×8.6×6.1

- 79 高橋 節郎
三角ユニット花器Ⅱ 黄1
1955年
木胎漆器
4.6×25.6×12.7
- 80 高橋 節郎
三角ユニット花器Ⅱ 黄2
1955年
木胎漆器
4.6×25.4×12.7
- 81 高橋 節郎
三角ユニット花器Ⅱ 赤
1955年
木胎漆器
4.4×25.5×12.7
- 82 高橋 節郎
三角ユニット花器Ⅱ 黒
1955年
木胎漆器
4.3×25.6×12.6
- 平成14年3月5日(火)ー6月23日(日)
- 1 高橋 節郎
万化
1991年
鎗金
95.7×116.7
- 2 高橋 節郎
花天
1990年
蒔絵
90.7×116.6
- 3 高橋 節郎
断層
1962年
漆絵
188.1×182.8
- 4 高橋 節郎
踊り(B)
鎗金
19.0×19.0
- 5 高橋 節郎
踊り(A)
鎗金
19.0×19.0

- 6 高橋 節郎
花の星座
1949年
彩研出蒔絵
42.0×110.0
- 7 高橋 節郎
踊り
1954年
鎗金/金属
112.3×84.6
- 8 高橋 節郎
古墳
1964年
彩蒔絵
123.3×95.3
- 9 高橋 節郎
化石抄
1966年
鎗金
129.8×96.7
- 10 高橋 節郎
乾漆壺 19
1989年
乾漆
H91.5 φ 12.2
- 11 高橋 節郎
乾漆壺 4
1989年
乾漆
H24.5
- 12 高橋 節郎
乾漆壺 3
1989年
乾漆
H59.4
- 13 高橋 節郎
乾漆壺 2
1989年
乾漆
H59.4
- 14 高橋 節郎
乾漆壺 1
1989年
乾漆
H91.7 φ 12.2

- 15 高橋 節郎
古墳悠悠
1985年
鎗金
176.3×173.0
- 16 高橋 節郎
古墳松韻
1982年
鎗金
176.3×171.0
- 17 高橋 節郎
古墳借景
1978年
鎗金
176.0×170.0
- 18 高橋 節郎
乾漆壺 10
乾漆
H24.0
- 19 高橋 節郎
乾漆壺 18
乾漆
H46.5 φ 18.0
- 20 高橋 節郎
乾漆壺 9
1989年
乾漆
H20.6
- 21 高橋 節郎
乾漆壺 17
1989年
乾漆
H39.0
- 22 高橋 節郎
乾漆壺 16
1989年
乾漆
93.5×20.0
- 23 高橋 節郎
乾漆壺 15
1989年
乾漆
H101.5 φ 19.9

- 24 高橋 節郎
乾漆壺 14
1989年
乾漆
H51.7
- 25 高橋 節郎
乾漆壺 13
1989年
乾漆
H46.7
- 26 高橋 節郎
海層
1970年
鍍金, 彩箔絵
115.0×90.0
- 27 高橋 節郎
乾漆壺 12
1989年
乾漆
H23.8
- 28 高橋 節郎
乾漆壺 11
1989年
乾漆
H50.8
- 29 高橋 節郎
乾漆壺 8
1989年
乾漆
H42.5
- 30 高橋 節郎
乾漆壺 7
1989年
乾漆
H42.2
- 31 高橋 節郎
乾漆壺 6
1981年
乾漆
H21.0
- 32 高橋 節郎
乾漆壺 5
1989年
乾漆
H42.0
- 33 高橋 節郎
乾漆壺 21
1989年
乾漆
H34.2
- 34 高橋 節郎
乾漆壺 20
1989年
乾漆
H40.6
- 35 高橋 節郎
昆蟲記 I
1989年
染付/陶器
1.5×27.0×34.8
- 36 高橋 節郎
昆蟲記 IV
1989年
染付/陶器
1.4×25.7×32.8
- 37 高橋 節郎
昆蟲記 IX
1989年
染付/陶器
1.1×32.3×28.1
- 38 高橋 節郎
昆蟲記 VIII
1989年
染付/陶器
1.1×32.3×28.0
- 39 高橋 節郎
夢・縄文の星座
1996年
鍍金, 箔押
176.0×86.0
- 40 高橋 節郎
夢・太古の星座
1995年
鍍金, 箔押
176.0×86.0
- 41 高橋 節郎
昆蟲記 VI
1989年
染付/陶器
1.5×35.0×27.1
- 42 高橋 節郎
鏡(A)
漆絵
φ 27.2
- 43 高橋 節郎
酒場
1972年
漆絵
φ 27.2
- 44 高橋 節郎
婦人像(A)
1972年
漆絵
φ 27.3
- 45 高橋 節郎
鏡(B)
漆絵
φ 27.1
- 46 高橋 節郎
街角
漆絵
φ 27.2
- 47 高橋 節郎
婦人像(B)
漆絵
φ 27.1
- 48 高橋 節郎
円の中の杉(杉風)
1987年
鍍金
H1.4 φ 41.2
- 49 高橋 節郎
蒔絵香合 霊山
1982年
蒔絵
H2.0 φ 7.2
- 50 高橋 節郎
日月の小宮 日
金地
4.8×7.0×10.9
- 51 高橋 節郎
日月の小宮 月
金地
4.7×6.1×12.3

- 52 高橋 節郎
鍍金線紋棗 琴弦
1982年
鍍金
H6.4 φ 6.7
- 53 高橋 節郎
蒔絵棗 新月
1982年
蒔絵
H6.7 φ 6.0
- 54 高橋 節郎
円の中の松(寿松)
1987年
蒔絵
H1.4 φ 41.2
- 55 高橋 節郎
ゴールドデリシヤス カーメインレッド 1
1953年
銅箔/鉄, 化学塗料
1.2×13.9×11.6
- 56 高橋 節郎
ゴールドデリシヤス アイボリーブラック
1953年
銅箔/鉄, 化学塗料
1.3×14.2×11.8
- 57 高橋 節郎
ゴールドデリシヤス エメラルドグリーン
1953年
銅箔/鉄, 化学塗料
1.3×14.1×11.8
- 58 高橋 節郎
エッグスタンド ブラウン
1953年
真鍮メッキ/金属, 化学塗料
14.0×6.0×5.0
- 59 高橋 節郎
エッグスタンド グレー
1953年
真鍮メッキ/金属, 化学塗料
14.2×86.5×6.1
- 60 高橋 節郎
ラッキープレート クリーム
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.1×12.5×10.3
- 61 高橋 節郎
ラッキープレート パープル
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.0×12.6×10.3
- 62 高橋 節郎
ラッキープレート グリーン
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.4×12.4×10.4
- 63 高橋 節郎
ラッキープレート ピンク
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.3×12.4×10.4
- 64 高橋 節郎
キャンディープレート カーメインレッド
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
1.4×11.8×14.2
- 65 高橋 節郎
キャンディープレート エメラルドグリーン
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
6.0×7.8×9.0
- 66 高橋 節郎
エッグスタンド レッド
1953年
真鍮メッキ/金属, 化学塗料
14.5×6.2×5.8
- 67 高橋 節郎
シルクハット バイオレット
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
7.6×12.3×10.5
- 68 高橋 節郎
シルクハット レモン
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
7.3×12.4×10.6
- 69 高橋 節郎
シルクハット レッド
1953年
真鍮メッキ/鉄, 化学塗料
7.3×12.4×10.2
- 70 高橋 節郎
三角ユニット花器II 黄1
1955年
木胎漆器
4.6×25.6×12.7
- 71 高橋 節郎
三角ユニット花器II 黄2
1955年
木胎漆器
4.6×25.4×12.7
- 72 高橋 節郎
三角ユニット花器II 赤
1955年
木胎漆器
4.4×25.5×12.7
- 73 高橋 節郎
三角ユニット花器II 黒
1955年
木胎漆器
4.3×25.6×12.6

高橋節郎の漆版画 —うるしを使った不思議な版画—

平成14年3月5日(火)—6月23日(日) 〈98日間〉 高橋節郎館2階展示室

高橋はインクの代わりに漆を使った独特の版画を手がけてきた。漆特有の色彩を活かして刷る漆版画は、まず生漆、色漆を溶剤で薄めガラス板の上に模様を描き、ここに紙を置いて版画の背景を刷る。次に、木や厚紙で作っておいた凹版に黒漆や色漆を塗って、先に刷った背景の上から重ねて刷りあげるといったものである。

高橋節郎館では、漆芸家・高橋節郎の多岐にわたる制作活動を随時紹介してきたが、今春は、彼が若い頃に漆芸作品と並び制作していた漆版画約30点を展示した。

【観覧料】 一般300円〈250円〉 高校・大学生200円〈150円〉

小・中学校 無料 〈 〉内は20名以上の団体料金

【主催】 (財)高橋記念美術文化振興財団

【出品作品】 27点

【関連事業】

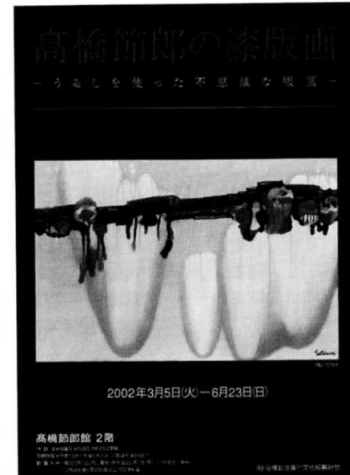
実技講座 「純金による時絵やあわび貝の螺鈿で小盆を飾る」

講師：並木恒延(漆芸家)

日時：A班(定員12名) 平成13年3月23日(土) 午前10時—午後5時

B班(定員12名) 平成13年3月24日(日) 午前10時—午後5時

受講料：8,700円(材料費含む)



チラシ



展示風景

高橋節郎記念館2階

1
高橋 節郎
洞 1
1963年
漆版画/和紙
82.6×55.8

2
高橋 節郎
洞 2
1963年
漆版画/和紙
55.7×62.6

3
高橋 節郎
生
漆版画/和紙
62.6×55.9

4
高橋 節郎
祀
漆版画/和紙
96.5×61.3

5
高橋 節郎
暢
漆版画/和紙
81.0×54.0

6
高橋 節郎
翔A
漆版画/紙
81.0×54.0

7
高橋 節郎
譚B
漆版画/紙
81.0×54.0

8
高橋 節郎
流
漆版画/和紙
106.1×81.3

9
高橋 節郎
触
1975年
漆版画/和紙
55.8×82.6

10
高橋 節郎
型
1966年
漆版画/和紙
82.7×55.7

11
高橋 節郎
態
漆版画/和紙
82.8×55.5

12
高橋 節郎
踊(タンゴ)
1966年
漆版画/和紙
56.1×82.6

13
高橋 節郎
角力
漆版画/和紙
30.0×25.5

14
高橋 節郎
千手観音
漆版画/和紙
28.0×19.5

15
高橋 節郎
武者(A) ~モノタイプ
1961年
漆版画/和紙
44.3×63.2

16
高橋 節郎
振振
漆版画/紙
62.5×96.2

17
高橋 節郎
流雲
1962年
漆版画/和紙
119.3×95.0

18
高橋 節郎
層煙
1962年
漆版画/和紙
119.4×94.7

19
高橋 節郎
崖(B)
漆版画/和紙
82.6×55.8

20
高橋 節郎
深海(B)
漆版画/和紙
59.5×95.0

21
高橋 節郎
夜の猫
1963年
エッチング/和紙
14.5×14.5

22
高橋 節郎
風船
エッチング/和紙
18.0×12.0

23
高橋 節郎
婦人像
エッチング/和紙
15.0×13.0

24
高橋 節郎
森の小径
1964年
エッチング/和紙
20.5×13.5

25
高橋 節郎
伸びてゆく指
エッチング/和紙
24.5×13.5

26
高橋 節郎
サーカスの女
1963年
エッチング/和紙
18.0×14.0

27
高橋 節郎
都会の朝
漆版画/和紙
41.0×33.0

野村 仁 移行/反照

平成13年6月27日(水)～9月2日(日) 〈59日間〉 展示室1-4

「彫刻家」野村仁の30年にわたる活動は、一貫して「移/映る」営みをめぐって繰り返されてきた。自らの日々の移行を16mmフィルムに映ずるがままに定着した《Photobook》を経て、野村は太陽や月の動きに向き合うことになるが、これも映像と移行の結び目にこそ生じる態度選択ではなかっただろうか。映ずるものの移ろいに身を寄せること。その過程を経て、後を追うように彼の作品は立ち現れる。1990年代以後、野村は隕石や太陽エネルギーにも関心を向けるが、そこにもやはり操作者であるまえに、受け手として現象に身を寄せる「彫刻家」の姿が認められるだろう。

本展では、野村仁の多彩な歩みを、約60点の作品で紹介すると同時に、新作を通して、宇宙空間における人、農業、芸術についての省察を試みた。

【観覧料】 一般1,000円<800円> 高校・大学生800円<600円>

小・中学校500円<300円> 〈 〉内は20名以上の団体料金

【主催】 豊田市美術館

【企画協力】 水戸芸術館現代美術センター

【協力】 エア・ウォーター株式会社

【出品作品】 65点

【入場者数】 4,888人

【関連事業】

【アーティスト・トーク】

講師：野村 仁

日時：平成13年7月29日(日) 午後1時30分～2時30分

会場：豊田市美術館 展示室1-4

連続講演会1 「コペルマイオスの身体」

講師：岩城見一(京都大学大学院教授、美学)

日時：平成13年7月29日(日) 午後2時30分～4時

会場：豊田市美術館 講堂

連続講演会2 「宇宙の眺め、宇宙からの眺め—宇宙・生命・アート」

講師：池内了(名古屋大学大学院教授、宇宙物理学)

日時：平成13年8月5日(日) 午後2時～3時30分

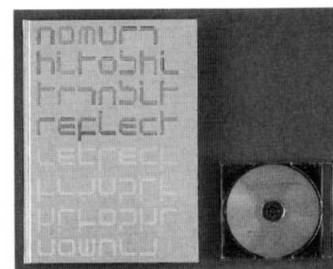
会場：豊田市美術館 講堂

連続講演会3 「宇宙と交感する身体—野村作品と宗教美術」

講師：加須屋誠(奈良女子大学助教授、日本美術史)

日時：平成13年8月12日(日) 午後2時～3時30分

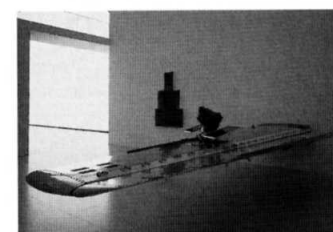
会場：豊田市美術館 講堂



カタログ・DVD



ポスター



展示風景

【キーワード・トーク】

講師：金井直(豊田市美術館学芸員)

日時：平成13年7月1日(日) 午後3時～4時

8月19日(日) 午後3時～4時

会場：豊田市美術館 講堂

夏休み子どものワークショップ 「宇宙はみんな歌ってる」

講師：都筑正敏(豊田市美術館学芸員)

日時：平成13年7月24日(日) 午前10時30分～午後4時30分

7月25日(日) 午後1時～4時30分

会場：豊田市美術館 アトリエ

【印刷物】 ポスター：B1判、B2判 チラシ：A4判

ギャラリーガイド：A4判/5ページ

カタログ：30.4×21.7cm/212ページ

【グラフィック・デザイン】 近藤一弥

【作品輸送・展示】 ヤマト運輸株式会社

【会場設営】 株式会社カトウスタヂオ

【担当学芸員】 金井直 都筑正敏 北川智昭

エントランス

1

野村 仁
軟着陸する隕石 2000:啓示
1998-2000年
ミクストメディア
159×601×436

展示室1

2

野村 仁
COWARA
1987-91年
ミクストメディア
パラボラ 450

3

野村 仁
真空のゆらぎが…II
1987年
ガラス、スポンジ
60×450×450

4

野村 仁
宇宙は収縮に転ずるか？
1989年
ガラス、大理石
38×23.5×28.5
豊田市美術館蔵

5

野村 仁
水に映る「宇宙は収縮に転ずるか？」
1989年
インド砂岩、錫
64×80

6

野村 仁
軟着陸する隕石 '96
1991-96年
ミクストメディア
180×605×250

7

野村 仁
軟着陸する隕石 '97
1991-97年
ミクストメディア
180×605×250

8

野村 仁
赤道上の太陽
1989年
写真、プラスチック
140×352×60
豊田市美術館蔵

9

野村 仁
北緯35度の太陽
1982-87年
写真、プラスチック
125×320×60
京都市美術館蔵

10

野村 仁
北緯65度の太陽
1989-91年
写真、プラスチック
130×350×90
北九州市立美術館蔵

11

野村 仁
ガラスに映る月：カペラ
1993年
ガラス、写真
28×35

12

野村 仁
ガラスに映る月：アルキメデス
1993年
ガラス、写真
28×35

13

野村 仁
ガラスに映る月：水の海
1993年
ガラス、写真
28×35

14

野村 仁
ガラスに映る月：腐敗の沼
1993年
ガラス、写真
35×28
個人蔵

15

野村 仁
ガラスに映る月：熱の入り江
1993年
ガラス、写真
28×35

16

野村 仁
ガラスに映る月：アリストテレス
1993年
ガラス、写真
35×28
細田強二氏蔵

17

野村 仁
ガラスに映る月：ガレ
1993年
ガラス、写真
28×35
岡田博司氏蔵

18

野村 仁
ガラスに映る月：RNAストリングス
1993年
ガラス、写真
35×28

19

野村 仁
影を通過する物体
1978-86年
写真 4点組
50×60(2点) 100×100(2点)
協力：ギャラリーKURANUKI, 大阪

20

野村 仁
自転と重力：補陀落の海へ
1982-84年
写真
180×123
和歌山県立近代美術館蔵

展示室2

21

野村 仁
午前のアナレンマ'90
1990年
写真
90×90
和歌山県立近代美術館蔵

22

野村 仁
正午のアナレンマ'90
1990年
写真
90×90
和歌山県立近代美術館蔵

23

野村 仁
午後のアナレンマ'90
1990年
写真
110×90
和歌山県立近代美術館蔵

24

野村 仁
真空からの発生
1989年
ガラス
38.5×24×24
田中恒子氏蔵

- 25
野村 仁
弦の発生
1991年
ガラス、大理石
58×14×15
田中恒子氏蔵
- 26
野村 仁
内部構造：弦1
1990年
ガラス、大理石
35×45×32
田中恒子氏蔵
- 27
野村 仁
内部構造：弦3
1996年
ガラス、大理石
41.5×74×44
田中恒子氏蔵
- 28
野村 仁
内部構造：弦4
1996年
ガラス、大理石
42×81×60
- 29
野村 仁
トポロジーチェンジ
1992年
ガラス、大理石
58×30×29
田中恒子氏蔵
- 30
野村 仁
量子発生
1991年
ガラス、大理石
60×30×33
田中恒子氏蔵
- 展示室3
- 31
野村 仁
Photobook又は視覚のブラウン運動
写真製本 26冊
各25.3×22.3×3
豊田市美術館蔵
- 32
野村 仁
Ten-Year Photobook又は視覚のブラウン運動
1972-82年
写真製本 120冊
各26.2×23×4.2
豊田市美術館蔵
- 33
野村 仁
'birds' score:二重螺旋 又は 星間空間の
生命
1987年
写真
81×100
ギャラリー16, 京都 蔵
- 34
野村 仁
'birds' score:RNAワールド 又は 生物と
無生物のあいだ
1987年
写真 4点組
81×100(1点) 45.5×56(3点)
ギャラリー16, 京都 蔵
- 35
野村 仁
'moon' score:宇宙はきのこのように発生
したか
1980-84年
写真 67点組
153×825
豊田市美術館蔵
- 36
野村 仁
'moon' score:宇宙は収縮に転ずるか?
1979年
写真 20点組
27.5×570
豊田市美術館蔵
- 37
野村 仁
ストロマトライト：1年はかつて435日だった
1992年
写真
80×100
協力：ギャラリー-KURANUKI, 大阪
- 38
野村 仁
ストロマトライトの海
1992年
写真 6点組
各40×60
協力：ギャラリー-KURANUKI, 大阪
- 39
野村 仁
ストロマトロジー：地球自転の永年減速
1992年
写真
80×100
協力：ギャラリー-KURANUKI, 大阪
- 40
野村 仁
酸素：35億年の営み
1992年
写真 4点組
各53×75
協力：ギャラリー-KURANUKI, 大阪

- 41
野村 仁
時間の矢：酸素 -183度
1988-93年
液体酸素、魔法瓶 6本
各H50 φ21
- 42
野村 仁
宇宙農業：野菜の開花2001
1998-2001年
ミクストメディア
88×63×370
- 43
野村 仁
宇宙農業：野菜の開花
1998年
写真、ステンレス9点組
各81×122
- 展示室4
- 44
野村 仁
微小重力空間の日常
1998-99年
写真 4点組
各41×60
- 45
野村 仁
コスミック・センシビリティ：超螺旋
1983-96年
ミクストメディア
280×480×60
水戸芸術館所管
- 46
野村 仁
コスミック・センシビリティ：21世紀の資源
1992年
隕鉄、大理石
53×17.5×19.5
千葉市美術館蔵
- 47
野村 仁
コスミック・センシビリティ：プロフィール
1992年
隕鉄、大理石
58×20×17
千葉市美術館蔵
- 48
野村 仁
コスミック・センシビリティ：古代の道具
1992年
隕鉄、大理石
49×19×17
千葉市美術館蔵

- 49
野村 仁
コスミック・センシビリティ：受胎告知
1992年
隕鉄、大理石
45.5×17×20
千葉市美術館蔵
- 50
野村 仁
ジュラ紀の巨木：豊中
1998-99年
化石、地図
化石 24×69×47 地図 196×174
水戸芸術館所管
- 51
野村 仁
火星：太陽と石
1999年
写真 9点組
100×1210
- 52
野村 仁
神話学：2つの太陽
1994-96年
隕石、大理石、写真
隕石、大理石 68×28.5×31
写真84.5×107.5
- 53
野村 仁
天路1910年：ハレー彗星の回帰
1986-89年
写真
831×70
豊田市美術館蔵
- 54
野村 仁
天路1986年：ハレー彗星の回帰
1986-87年
写真
70×170
豊田市美術館蔵
- 55
野村 仁
天路2062年：ハレー彗星の回帰
1986-89年
写真
83×170
豊田市美術館蔵
- 56
野村 仁
0.5G空間の日常
2001年
ミクストメディア
362×530×565

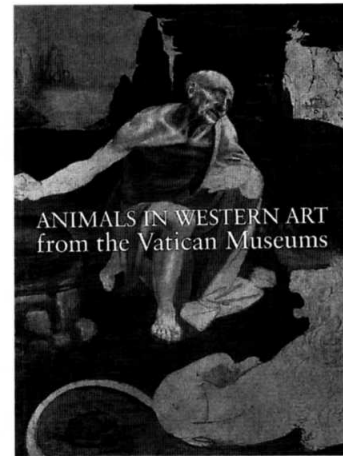
- 57
野村 仁
哺乳類：犬
1994-96年
隕石、御影石、大理石、写真
54×34×25 写真61×71.5
- 58
野村 仁
ホモ・メテオリス
1995-98年
隕石、大理石
55×50×35
- 59
野村 仁
コスミック・センシビリティ：ジャンプする原始哺
乳類
1994年
隕石、大理石
57×16×21
- 60
野村 仁
ようこそ地球へ、では2379年後に再会しましょう
1996-97年
写真 8点組
各41×60
- 61
野村 仁
アナレンマ：惑星
1996-2000年
写真 9点組
各77.5×105.5
- 62
野村 仁
tRNAチトクロームC 又は双胴の鳥
1992-93年
ミクストメディア
140×146×38
- 63
野村 仁
サンブルリターン
1996-99年
写真 6点組
各45×60
- 64
野村 仁
ロケット
1996-99年
写真 4点組
各44×60
- 65
野村 仁
宇宙はきのこのように発生したか
1987年
ガラス
26×22×22
豊田市美術館蔵

ヴァチカン美術館所蔵品による —美術のなかの動物表現—

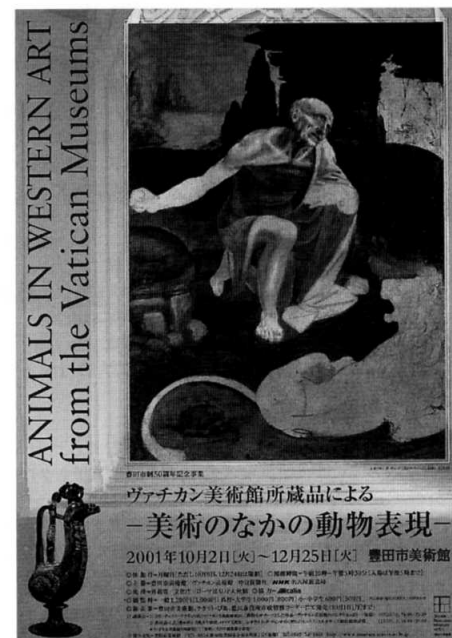
平成13年10月2日(火)～12月25日(日) 《75日間》 展示室8

動物は古来より人々の想像力を刺激する題材として美術作品の中で様々に表現されてきた。そして動物の表現方法自体、各時代の文化的精神的土壌を反映しつつ変遷してきたのである。

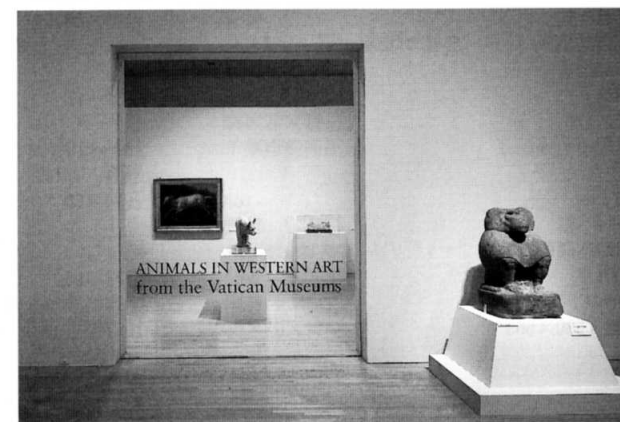
ヴァチカン美術館が所蔵する絵画、彫刻、工芸品の中には、動物を題材とする優れた作品が数多く見受けられる。本展では、古代エジプト時代のネコの浮彫りや古代ギリシアのイヌの彫像、そしてルネサンスの巨匠レオナルド・ダ・ヴィンチの作品に描かれたライオン、またスペインの画家サルバドル・ダリやイタリアの現代彫刻家マリノ・マリニの作品に登場する馬など、時代や地域の異なる作品97点を展示し、美術の中の動物たちをとおして西洋美術の歴史を紹介した。



カタログ



ポスター



展示風景

【観覧料】 一般1,200円<1,000円> 高校・大学生1,000円<800円>

小・中学校600円<500円> < >内は20名以上の団体料金

【主催】 豊田市美術館／ヴァチカン美術館／中日新聞社

【出品作品】 97点

【入場者数】 39,264人

【関連事業】

講演会Ⅰ 「ヴァチカン美術館の歴史」

講師：フランチェスコ・ブラネリ(ヴァチカン美術館総館長)

日時：平成13年10月2日(火) 午後2時～3時30分

会場：豊田市美術館 講堂

講演会Ⅱ 「レオナルド・ダ・ヴィンチの《荒野の聖ヒエロニムス》と

ルネサンス期の動物表現」

講師：森田義之(愛知県立芸術大学教授、イタリア美術史)

日時：平成13年11月3日(土) 午後2時～3時30分

会場：豊田市美術館 講堂

【印刷物】 ポスター：B1判、B2判 チラシ：A4判

プレスリリース：A4判(4枚組)

ギャラリーガイド：A3判(三つ折り)

カタログ：26.0×19.1cm/366ページ

【グラフィック・デザイン】 平野湊太郎

【作品輸送・展示】 ヤマト運輸株式会社

【会場設営】 株式会社カトウスタチオ

【担当学芸員】 田境志保 北川智昭

1 墓の浮彫り
紀元前7～6世紀、サイス朝
砂岩
64.0×56.0×7.0

2 ハヤブサの姿をしたホルス神像
紀元前664～525年、第26王朝
玄武岩
81.1×45.0×24.0

3 セクメト女神の頭部
紀元前1390～1352年、第18王朝、アメンヘテプ3世時代
花崗岩
H50.0

4 ライオンの頭をした女神座像
末期王朝時代
ブロンズ
42.0×10.7×22.5

5 ヒビの姿をしたトト神像
紀元前1307～1196年、第19王朝時代
砂岩
90.0×51.0

6 猫の棺
紀元前945～712年、第22王朝時代
ブロンズ
45.2×8.2

7 パステト女神小像
紀元前664～525年、第26王朝時代
ブロンズ
H18.5

8 シストラム
紀元前4～2世紀、末期王朝時代
ブロンズ
30.0×10.0

9 ワニに乗るホルス神を表した呪術用石碑
末期王朝時代
閃緑岩
H24.0

10 スカラベ
紀元前1069～945年、第21王朝時代
ファイアンス
H6.3

11 有翼のスカラベ
紀元前1069～945年、第21王朝時代
ファイアンス
H3.8

12 胸飾り
紀元前1069～945年、第21王朝時代
ファイアンス
H9.2

13 スカラベ
紀元前1069～945年、第21王朝時代
ファイアンス
H7.2

14 スカラベ
紀元前1069～945年、第21王朝時代
ファイアンス
H4.4

15 胸飾り
紀元前1069～945年、第21王朝時代
ファイアンス
H11.2

16 スカラベ
紀元前1069～945年、第21王朝時代
ファイアンス
H8.5

17 エジプトマンガースの小像
末期王朝時代
ブロンズ
H21.8

18 アッシリアの3人の馬丁
紀元前668～631年、新アッシリア、アッシュルバニパル王時代
石灰岩
92.0×63.0×5.0

19 鷲頭有翼精霊像
紀元前883～859年、新アッシリア、アッシュルナシル王2世時代
石灰岩
108.0×67.0×5.0

20 円筒形奉納品
紀元前883～859年、新アッシリア、アッシュルナシル王2世時代
石灰岩
H5.3 φ2.7

21 馬銜(はみ)
紀元前750～725年
ブロンズ
18.8×11.8

22 馬と御者をかたどったブッケロ陶器
紀元前650～625年頃
ブッケロ
H29.5

23 ブッケロ容器
紀元前650～625年頃
ブッケロ
H15.2 φ15.1

24 コリント式オイノコエ(ヴァチカン73番の画家)
紀元前630～615年
陶器
27.2×20.0

25 鷲の頭部形の香油入れ
紀元前580年頃
陶器
H14.2 φ3.3

26、27 一對のライオン
紀元前550～525年頃
凝灰石
58.0×82.5、57.0×83.0

28 鹿の形をした香油入れ
紀元前425～400年
陶器
15.8×16.5

29 アッティカの黒像式アンフォラ
紀元前575～550年
陶器
H39.5

30 アッティカの黒像式頸部アンフォラ
紀元前560～540年
陶器
H34.3

31 アッティカの黒像式アンフォラ
紀元前540～530年
陶器
H42.3

32 アッティカの黒像式キュリクス
紀元前510～500年
陶器
H8.2 φ22.8

33
アッティカの赤像式スキュフォス
紀元前450-430年
陶器
H7.9 φ9.5

34
ティミアテリオン(香炉)
紀元前4世紀半ば
ブロンズ
H31.8

35
アッティカの赤像式ヒュドリア(ベルリンの画家)
紀元前490年
陶器
H58.6

36
羊頭形のアッティカ赤像式リュトン
紀元前440-430年
陶器
H21.5 φ11.9

37
獅犬
紀元前1世紀後半
大理石
50.0×82.0×22.0

38
蛇
紀元前1-後2世紀
ブロンズ
H19.6

39
亀
1-2世紀
ブロンズ
0.7×2.6

40
蛙
1-2世紀
ブロンズ
1.4×3.6

41
山羊
前1-後2世紀
ブロンズ
3.7×6.1

42
猪
前5-3世紀
ブロンズ
3.5×6.0

43
アヒルの形をした香油入れ
紀元前580年頃
陶器
6.7×9.1

44
野兎の形をした香油入れ
前7世紀末-6世紀の第1四半世紀
陶器
6.1×7.3

45
彫塑型陶器(通称「ランプ注入器」):
カピトリノの牝狼と双子の兄弟
前2世紀末-1世紀初め
陶器
8.4×11.8×8.3

46
牛
紀元前1世紀後半
ブロンズ
22.0×32.0×9.0

47
牛頭形ランプ
1世紀
テラコッタ
24.5×15.2

48
モザイク: 牡牛を追う騎手
2世紀末-3世紀初め
テッセラ
68.0×145.0

49
モザイク: 動物たちの闘い
2世紀末-3世紀初め
テッセラ
68.0×145.0

50
ロクルスの蓋板: 羊飼いの情景
270年頃
大理石
40.0×91.0

51
シルヴァヌスの奉納浮彫り
3世紀末
大理石
33.0×49.0

52
石棺の蓋の断片: 羊飼いと2頭の羊
3世紀末-4世紀初め
大理石
24.0×47.0×6.0

53
石棺の蓋の断片: 羊の乳をしぼる羊飼い
3世紀末-4世紀初め
大理石
28.0×37.0×6.0

54
石棺蓋の切妻部分: 荷車を引く農夫と牛
4世紀初め
大理石
27.0×99.0×9.0

55
アウレリア・プロワの棚型墓の蓋板
4世紀前半
大理石
36.0×121.0×4.0

56
ヨナと海の怪物を表す棚型墓の蓋板
4世紀前半
大理石
43.5×90.0×1.7

57
ヨナの物語のある石棺正面
3世紀末-4世紀初め
大理石
69.0×223.0×19.0

58
モザイク: 雄鶏
3世紀中頃
モザイク
24.0×28.0

59
善き羊飼い
3世紀末-4世紀初め
大理石
99.0×36.0×27.0

60
マルティノー・ディ・ノバルトロメオ
聖アントニウスの生涯: 隠修士聖ノバルスを
訪れる聖アントニウス
1400年頃
テンペラ/板
25.9×52.2

61
サーノ・ディ・ピエトロ
キリスト降誕と羊飼いへのお告げ
1450-55年頃
テンペラ/板
32.4×47.0

62
サーノ・ディ・ピエトロ
エジプトへの逃避
1450-55年頃
テンペラ/板
33.2×49.7

63
ザノー・ビ・マッキヤヴェッリ
聖ヤコブと聖アントニウス
テンペラ/板
38.5×13.5

64
ジョヴァンニ・ダウーディネと助手
牡牛
石膏
27.2×30.0

65
ジョヴァンニ・ダウーディネと助手
猪
石膏
26.3×30.0

66
ジョヴァンニ・ダウーディネと助手
2人の騎士
石膏
φ33.8

67
ジョヴァンニ・ダウーディネと助手
パッコスの勝利
石膏
65.6×57.1

68
レオナルド・ダ・ビンチ
荒野の聖ヒエロニムス
1480-82年頃
油彩/板
103.0×75.0

69
イタロ=ビザンティン美術
キリストの先駆者聖ヨハネ
混合技法
22.0×19.5

70
ルーカス・ファン・レイデン(派)
エジプトへの逃避
16世紀前半
油彩/板
43.5×34.0

71
ヤン・リーフェンス(派)
聖家族
油彩/板
37.0×28.0

72
アレッサンドロ・マニヤスコの周辺画家
聖パウロの同心
17世紀前半
油彩/(石盤石)板
31.0×52.0

73
アンドレア・ディ・レオーネ
ヤコブの旅
1635年頃
油彩/カンヴァス
127.0×184.5

74
ジョヴァンニ・フランチェスコ・カステリオーネ
聖家族と少年聖ヨハネ
油彩/カンヴァス
97.0×123.0

75
バルダッサーレ・デ・カーロ(帰属)
狩猟の獲物のある静物
18世紀前半
油彩/カンヴァス
76.0×95.0

76
山羊とともに眠るエンデュミオン
2世紀後半
大理石
30.0×56.0×25.0

77
豹あるいはジャガーの彫像
18世紀
アラバスター、大理石
53.0×64.0×28.0

78
生け贄の羊の置かれた祭壇
1世紀末-2世紀初頭
大理石
85.0×37.0×30.0

79
オオヤマネコ
1781-82年頃
大理石
54.0×95.0×37.0

80
多色細密モザイク: 「プリニウスの鳩」を象嵌した文鎮
19世紀後半
ベルギーの黒石、線条エナメル
11.4×15.4×1.5

81
多色細密モザイクを象嵌した彩色ガラス・ペー
ストによるプレスレット
19世紀半ば
ガラス・ペーセント、線条エナメル、金
18.0×2.4

82
細密モザイク付き銅製円形小板: ライオン
1800年頃
銅板、線条エナメル
φ5.0

83
細密モザイク付きのガラス・ペーセントの方形小
板: 風景のなかの牡牛
19世紀前半
ガラス・ペーセント、線条エナメル
3.9×4.7

84
細密モザイク付き銅製円形小板: 獲物に狙い
をさだめるポインター犬
19世紀初頭
銅板、線条エナメル
φ5.2

85
細密モザイク付き象牙製円形かぎタバコ入れの
蓋: 2匹の蝶
18世紀末
象牙、線条エナメル
φ7.3

86
多色細密モザイク付き方形プレート: 聖ヒエロ
ニムスの最後の聖体拝受(ドメニキョノ作品に
基づく)
18世紀末
ベルギーの黒石、線条エナメル
30.8×21.9

87
ヴェンツェル・ペーテル
駆けるノロジカ
19世紀の第1四半世紀
油彩/カンヴァス
100.0×137.0

88
ヴェンツェル・ペーテル
溪流のほとりにいる2匹のカワウソ
19世紀の第1四半世紀
油彩/カンヴァス
60.5×72.5

89
マリオ・シローニ
聖マルティヌス
1941年
テンペラ/カンヴァス
120.0×100.0

90
マリノ・マリニ
叫び
1962年
ブロンズ
75.0×114.0×68.0

91
ジュゼッペ・マクリ
エジプトへの逃避
1965年
ブロンズ
19.0×38.0×11.0

92,93,94,95
ルフィーノ・タマヨ
黙示録の4人の騎士-赤い馬: 戦争
1959年
リトグラフ/紙
各30.0×49.0

96
チェッコ・ボナノッテ
対比Ⅱ(人と鳥)
1995-97年
ブロンズ
80.0×74.0×41.0

97
サルパドール・ダリ
天使的情景
1977年
油彩/カンヴァス
76.0×101.0

生誕100年記念 孤高の画家 小堀四郎展

平成14年3月26日(火) - 5月12日(日) 〈44日間〉 展示室8

名古屋生まれの孤高の画家、小堀四郎(1902-1998)の生誕100年を記念する回顧展。小堀四郎は、戦前フランスに5年間留学して研鑽を積み、帰国後は大規模な個展を開催するなど、その後の活躍が囑望されていた。しかし当時の日本美術界の混乱に大きく失望し、その後は画壇の一切のしがらみに束縛されずに生涯画道を貫いた希有な油彩画家である。

歿後初の回顧展となる今回は、これまで具体的に知られることのなかった彼の画業を、生前小堀四郎本人が豊田市美術館に寄贈した作品を中心に4部構成で展覧した。油彩画だけではなく、その源となった取材スケッチや習作、妻の著書の装丁原画、友人にあてた書簡などによって、画家とその作品がより深く、より身近に鑑賞者に理解できるよう紹介した。

【観覧料】 一般800円〈600円〉 高校・大学生600円〈500円〉
小・中学校400円〈300円〉 シルバー(70歳以上)400円〈300円〉
〈 〉内は20名以上の団体料金

【主催】 豊田市美術館

【出品作品】 油彩70点、素描76点、その他関連資料56点

【入場者数】 6,060人

【関連事業】

1.担当学芸員によるスライド・レクチャー(作品解説)

日 時：平成14年4月20日(土) 午後2時-3時

会 場：豊田市美術館 講堂

2.映画上映

ドキュメント映画「一信・望・愛 - 孤高の洋画家 小堀四郎 90歳の肖像」
(1992年制作)を会期中土、日、祝日の午前11時と午後3時の2回、豊田市美術館 講堂にて上映

また、会期中毎日ホワイエにて終日ビデオ上映

【印刷物】 ポスター：B1判、B2判 チラシ：A4判

プレスリリース：A3判(二つ折り)

ギャラリーガイド：A3判(二つ折り)

カタログ：28.5×22.6cm/152ページ

【グラフィック・デザイン】 松下計デザイン室

【作品輸送・展示】 ヤマト運輸株式会社

【会場設営】 株式会社カトウスタチオ

【担当学芸員】 成瀬美幸 西崎紀衣



カタログ



ポスター



展示風景

1
小堀 四郎
春宵
1920年
油彩/板
33.2×23.0
世田谷美術館蔵

2
小堀 四郎
谷中風景
1922年
油彩/カンヴァス
60.8×60.8
豊田市美術館蔵

3
小堀 四郎
風景(東京谷中)
1923年
油彩/カンヴァス
60.7×50.0
木村悦雄・正子コレクション蔵

4
小堀 四郎
自画像
1927年
油彩/カンヴァス
60.6×45.5
東京藝術大学美術館蔵

5
小堀 四郎
影
1927年
油彩/カンヴァス
130.5×89.8
個人蔵

6
小堀 四郎
渡欧途上 香港夜景
1928年
墨/紙
13.2×19.2
世田谷美術館蔵

7
小堀 四郎
渡欧途上 上海郊外
1928年
墨/紙
13.3×19.5
世田谷美術館蔵

8
小堀 四郎
渡欧途上 シンガポール
1928年
墨/紙
13.3×19.4
世田谷美術館蔵

9
小堀 四郎
渡欧途上
1928年
墨/紙
13.3×19.4
世田谷美術館蔵

10
小堀 四郎
渡欧途上
1928年
墨/紙
19.2×13.2
世田谷美術館蔵

11
小堀 四郎
渡欧途上
1928年
墨/紙
13.2×19.3
世田谷美術館蔵

12
小堀 四郎
ツウールの朝
1928年
油彩/カンヴァス
50.0×60.8
豊田市美術館蔵

13
小堀 四郎
スケッチブック
1928年頃
鉛筆/紙
28.5×29.8
個人蔵

14
小堀 四郎
パリ郊外
1929年
油彩/カンヴァス
46.2×53.7
豊田市美術館蔵

15
小堀 四郎
イタリアの少年
1929年
油彩/カンヴァス
117.0×64.5
豊田市美術館蔵

16
小堀 四郎
ドーミエ作《洗濯女》の模写
1929年
油彩/板
51.3×35.2
豊田市美術館蔵

17
小堀 四郎
修道士の顔
1930年
油彩/カルトン
40.8×33.0
豊田市美術館蔵

18
小堀 四郎
ブルターニュの男
1930年
油彩/カンヴァス
162.0×96.5
豊田市美術館蔵

19
小堀 四郎
レンブラント作《ベッサベ・オー・パン》の模写
1930年
油彩/カンヴァス
142.0×141.5
豊田市美術館蔵

20
小堀 四郎
モンシーニ老人
1930年
油彩/カンヴァス
73.5×61.0
目黒区美術館蔵

21
小堀 四郎
想ひ
1931年
油彩/カルトン
55.0×46.1
豊田市美術館蔵

22
小堀 四郎
厨房(アトリエの一隅)
1931年
油彩/カルトン
55.0×46.1
豊田市美術館蔵

23
小堀 四郎
赤衣の女 I
1931年
油彩/カンヴァス
73.5×54.2
豊田市美術館蔵

24
小堀 四郎
マドリッド 1932年5月3日
1932年
水彩、パステル、ペン/紙
15.9×21.5
世田谷美術館蔵

25
小堀 四郎
マドリッド 1932年5月4日
1932年
水彩、パステル、ペン/紙
16.0×21.4
世田谷美術館蔵

26
小堀 四郎
コルドバ 1932年5月6日
1932年
水彩、パステル、ペン/紙
21.4×16.0
個人蔵

27
小堀 四郎
コルドバ 1932年5月6日
1932年
水彩、パステル、ペン/紙
16.0×21.5
世田谷美術館蔵

28
小堀 四郎
コルドバ 1932年5月8日
1932年
水彩、パステル、ペン/紙
16.2×21.4
世田谷美術館蔵

29
小堀 四郎
セヴィリヤ
1932年
水彩、パステル、ペン/紙
16.1×21.5
世田谷美術館蔵

30
小堀 四郎
マラケシュ
1932年
鉛筆、パステル/紙
16.2×21.5
個人蔵

31
小堀 四郎
メクネス
1932年
水彩、鉛筆/紙
16.3×21.5
世田谷美術館蔵

32
小堀 四郎
メクネス
1932年
水彩、鉛筆/紙
16.2×21.5
世田谷美術館蔵

33
小堀 四郎
フェスの門
1932年
油彩/カンヴァス
46.3×38.3
豊田市美術館蔵

34
小堀 四郎
アムステルダム 1932年8月23日
1932年
水彩、鉛筆/紙
16.2×21.5
個人蔵

35
小堀 四郎
アムステルダム 1932年8月25日
1932年
水彩、鉛筆/紙
16.1×21.6
世田谷美術館蔵

36
小堀 四郎
赤衣の女 II
1932年
油彩/カルトン
45.5×38.0
豊田市美術館蔵

37
小堀 四郎
パロー街の夕暮れ
1932年
油彩/カンヴァス
114.0×162.5
豊田市美術館蔵

38
小堀 四郎
シャパンヌのモデル モンシーニ老
1932年
油彩/カルトン
40.8×32.3
個人蔵

39
小堀 四郎
モンシニ兄弟
1932年
油彩/カンヴァス
160.0×128.0
名古屋商工会議所蔵

40
小堀 四郎
黄衣の女
1932年
油彩/カンヴァス
162.2×114.0
豊田市美術館蔵

41
小堀 四郎
黄衣の女
1932年頃
コンテ/紙
42.0×27.2
個人蔵

42
小堀 四郎
ドーミエ作《クリスパンとスキヤパン》の模写
1932年
油彩/カンヴァス
60.3×82.2
豊田市美術館蔵

43
小堀 四郎
ラバン・アヂール
1933年
油彩/カンヴァス
200.5×250.5
世田谷美術館蔵

44
小堀 四郎
ラバン・アヂールの習作
1932年
鉛筆/紙
10.5×13.5
世田谷美術館蔵

45
小堀 四郎
ラバン・アヂールの習作
1932年
鉛筆/紙
13.5×10.5
世田谷美術館蔵

46
小堀 四郎
ラバン・アヂールの習作
1932年
鉛筆/紙
13.5×10.5
世田谷美術館蔵

47
小堀 四郎
ラバン・アヂールの習作
1932年
鉛筆/紙
13.5×10.5
世田谷美術館蔵

48
小堀 四郎
ラバン・アヂールの習作
1932年
鉛筆/紙
10.5×13.5
世田谷美術館蔵

49
小堀 四郎
ラバン・アチールの下絵
1932年
水彩、パステル/紙
12.3×15.5
世田谷美術館蔵

50
小堀 四郎
ローマ
1933年
油彩/カルトン
18.9×24.3
世田谷美術館蔵

51
小堀 四郎
ボジリボの丘より
1933年
油彩/カンヴァス
38.3×55.3
豊田市美術館蔵

52
小堀 四郎
待漁
1934年
油彩/カンヴァス
200.0×402.0
豊田市美術館蔵

53
小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆/紙
28.7×22.2
豊田市美術館蔵

54
小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆/紙
28.7×22.0
豊田市美術館蔵

55
小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆/紙
28.6×22.1
豊田市美術館蔵

56
小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆/紙
28.7×22.0
豊田市美術館蔵

57
小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆/紙
28.6×22.0
豊田市美術館蔵

58
小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆/紙
28.7×21.8
豊田市美術館蔵

59
小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆/紙
28.7×22.1
豊田市美術館蔵

60
小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆/紙
28.6×22.1
豊田市美術館蔵

61
小堀 四郎
待漁の下絵
1934年
油彩/カルトン
23.5×46.2
豊田市美術館蔵

62
小堀 四郎
桃
1938年
油彩/カルトン
45.9×55.0
豊田市美術館蔵

63
小堀 四郎
中勘助像
1938年
油彩/カンヴァス
65.2×53.4
豊田市美術館蔵

64
小堀 四郎
老人像
1939年
油彩/カンヴァス
61.8×51.1
豊田市美術館蔵

65
小堀 四郎
早春(柿生)
1941年
油彩/カンヴァス
60.7×72.7
豊田市美術館蔵

66
小堀 四郎
鶴川風景
1944年
油彩/カンヴァス
73.0×53.5
個人蔵

67
小堀 四郎
鶴川風景(ひぐらし)
1944年
油彩/カンヴァス
72.5×50.3
豊田市美術館蔵

68
小堀 四郎
鶴川風景(夏)
1944年
油彩/カンヴァス
73.0×53.5
豊田市美術館蔵

69
小堀 四郎
鶴川風景の習作
1944年
色鉛筆/紙
30.0×21.2
個人蔵

70
小堀 四郎
鶴川風景の習作
1944年
木炭、鉛筆、色鉛筆/紙
32.8×21.0
個人蔵

71
小堀 四郎
鶴川風景の習作
1944年
水彩、チョーク/紙
30.5×18.8
個人蔵

72
小堀 四郎
鶴川風景の習作
1944年
パステル、色鉛筆/紙
33.0×20.7
個人蔵

73
小堀 四郎
冬の花束
1946年
油彩/カンヴァス
60.8×50.2
豊田市美術館蔵

74
小堀 四郎
高原の夕陽
1947年
油彩/カンヴァス
65.3×91.1
豊田市美術館蔵

75
小堀 四郎
妻の像
1949年
油彩/板
41.0×31.7
豊田市美術館蔵

76
小堀 四郎
斜陽
1950年
油彩/カンヴァス
80.3×116.7
世田谷美術館蔵

77
小堀 四郎
八子ヶ峯の秋
1950年
油彩/カンヴァス
64.8×100.2
個人蔵

78
小堀 四郎
小梨と藤
1950年
油彩/カンヴァス
116.5×80.6
豊田市美術館蔵

79
小堀 四郎
諏訪湖の夏花火
1952年
油彩/カンヴァス
100.0×116.8
世田谷美術館蔵

80
小堀 四郎
高原暮色(蓼科)
1953年
油彩/カンヴァス
41.2×53.1
豊田市美術館蔵

81
小堀 四郎
秋の星
1953年
油彩/カンヴァス
41.0×53.0
豊田市美術館蔵

82
小堀 四郎
冬の星
1953年
油彩/カンヴァス
45.7×65.5
豊田市美術館蔵

83
小堀 四郎
星と雲
1955年
油彩/カンヴァス
45.4×53.2
豊田市美術館蔵

84
小堀 四郎
蓼科の夜
1950-55年頃
水彩、色鉛筆/紙
12.5×15.5
個人蔵

85
小堀 四郎
蓼科の夜
1950-55年頃
水彩、色鉛筆/紙
14.7×21.1
世田谷美術館蔵

86
小堀 四郎
蓼科の夜
1950-55年頃
水彩、パステル、鉛筆/紙
13.8×20.0
個人蔵

87
小堀 四郎
蓼科 親湯の溪流
1950-55年頃
色鉛筆/紙
22.0×49.4
個人蔵

88
小堀 四郎
花火
1955年
油彩/カンヴァス
80.5×60.9
豊田市美術館蔵

89
小堀 四郎
多摩川の花火
1955年頃
水彩、色鉛筆/紙
16.5×12.7
豊田市美術館蔵

90
小堀 四郎
大慈大悲
1956年
油彩/カンヴァス
116.7×91.3
豊田市美術館蔵

91
小堀 四郎
佛ヶ浦
1958年
パステル、鉛筆/紙
24.2×35.0
豊田市美術館蔵

92
小堀 四郎
海峽の朝
1958年
パステル、鉛筆/紙
28.1×38.1
豊田市美術館蔵

93
小堀 四郎
津軽の海
1958年
パステル/紙
19.7×33.9
豊田市美術館蔵

94
小堀 四郎
下北恐山
1958年
水彩、鉛筆/紙
22.6×27.9
豊田市美術館蔵

95
小堀 四郎
驟雨
1958年
水彩/紙
22.7×27.8
豊田市美術館蔵

96
小堀 四郎
桃子像
1958年
油彩/カンヴァス
65.5×53.4
豊田市美術館蔵

- 97
小堀 四郎
玄武洞 大雨のあと
1959年
水彩、鉛筆、色鉛筆/紙
16.9×25.2
世田谷美術館蔵
- 98
小堀 四郎
鳥越橋(吊橋)
1959年
水彩、鉛筆、色鉛筆/紙
16.8×25.2
世田谷美術館蔵
- 99
小堀 四郎
滝の上温泉 湧出口
1959年
水彩、鉛筆、色鉛筆/紙
16.6×25.1
個人蔵
- 100
小堀 四郎
千沼ヶ原
1959年
水彩、鉛筆、ペン、色鉛筆/紙
17.5×25.3
世田谷美術館蔵
- 101
小堀 四郎
筑森山への雪渓 氷水を飲む
1959年
水彩、鉛筆、色鉛筆/紙
25.2×16.9
世田谷美術館蔵
- 102
小堀 四郎
蔵王地蔵東鞍部より鷲岩を望む
1959年
水彩、鉛筆、色鉛筆/紙
16.9×25.2
世田谷美術館蔵
- 103
小堀 四郎
高原の星夜
1961年
油彩/カンヴァス
91.2×117.4
豊田市美術館蔵
- 104
小堀 四郎
不動明王
1962年
油彩/カンヴァス
166.2×115.5
豊田市美術館蔵
- 105
小堀 四郎
宇曾利湖の懺悔(恐山)
1967年
油彩/カンヴァス
69.8×76.2
世田谷美術館蔵
- 106
小堀 四郎
佐渡の百萬遍
1967年
油彩/カンヴァス
65.2×91.5
豊田市美術館蔵
- 107
小堀 四郎
恐山の巫女
1967年
油彩/カンヴァス
60.3×75.8
豊田市美術館蔵
- 108
小堀 四郎
風雨波濤
1968年
油彩/カンヴァス
162.8×97.8
豊田市美術館蔵
- 109
小堀 四郎
赫光
1969年
油彩/カンヴァス
149.0×162.5
豊田市美術館蔵
- 110
小堀 四郎
御陣乗太鼓
1972年
油彩/カンヴァス
114.3×146.5
豊田市美術館蔵
- 111
小堀 四郎
御陣乗太鼓
1972年頃
水彩、鉛筆、色鉛筆、墨/紙
15.2×21.9
豊田市美術館蔵
- 112
小堀 四郎
波濤の太鼓
1972年頃
ボールペン、鉛筆/紙
14.4×15.2
豊田市美術館蔵
- 113
小堀 四郎
波濤の太鼓
1972年頃
ボールペン/紙
12.1×18.0
豊田市美術館蔵
- 114
小堀 四郎
能登の海
1972年頃
ペン、色鉛筆/紙
14.8×20.7
豊田市美術館蔵
- 115
小堀 四郎
下北恐山にて
1973年
水彩、パステル/紙
28.1×38.9
個人蔵
- 116
小堀 四郎
津軽十三湖の夕陽
1973年
水彩、パステル/紙
28.2×38.2
個人蔵
- 117
小堀 四郎
津軽十三湖之朝
1973年
水彩、パステル、色鉛筆/紙
28.2×38.3
個人蔵
- 118
小堀 四郎
流木の柵(十三湖)
1973年
水彩、パステル、色鉛筆/紙
28.2×38.0
個人蔵
- 119
小堀 四郎
恐山の月
1975年
油彩/カンヴァス
72.7×91.0
豊田市美術館蔵
- 120
小堀 四郎
古都バグダッド ユーカリの古樹の並木
1976年
パステル、鉛筆/紙
28.2×38.6
豊田市美術館蔵

- 121
小堀 四郎
サマラ市遠望
1976年
パステル、鉛筆/紙
28.2×38.2
豊田市美術館蔵
- 122
小堀 四郎
チグリス河畔 車中より望む
1976年
パステル/紙
28.2×38.3
豊田市美術館蔵
- 123
小堀 四郎
古都バグダッド 日本大使館近く
1976年
パステル、鉛筆/紙
28.2×38.2
豊田市美術館蔵
- 124
小堀 四郎
モスール市の街はずれ
1976年
パステル、鉛筆/紙
28.1×38.2
豊田市美術館蔵
- 125
小堀 四郎
アブ・マリヤ部落
1976年
パステル、鉛筆/紙
28.2×38.6
豊田市美術館蔵
- 126
小堀 四郎
テル・エル・サラサートにて
1976年
パステル、鉛筆/紙
27.0×39.7
豊田市美術館蔵
- 127
小堀 四郎
アブ・マリヤの南 テル・エ・サラサートにて
1976年
パステル/紙
28.2×38.7
豊田市美術館蔵
- 128
小堀 四郎
シリア砂漠
1976年
水彩、パステル/紙
27.2×39.3
豊田市美術館蔵
- 129
小堀 四郎
夕焼の星
1976年
パステル/紙
34.4×23.0
世田谷美術館蔵
- 130
小堀 四郎
砂漠の星
1976年
パステル/紙
37.5×28.0
世田谷美術館蔵
- 131
小堀 四郎
無限浄寂(宵の明星一信)
1977年
油彩/カンヴァス
162.0×111.0
世田谷美術館蔵
- 132
小堀 四郎
無限浄寂(深夜の星一望)
1977年
油彩/カンヴァス
162.0×111.0
世田谷美術館蔵
- 133
小堀 四郎
無限浄寂(暁の星一愛)
1977年
油彩/カンヴァス
162.0×111.0
世田谷美術館蔵
- 134
小堀 四郎
十三湖の月
1978年
油彩/カンヴァス
112.4×162.0
豊田市美術館蔵
- 135
小堀 四郎
己未星節
1979年
水彩、金泥、グワッシュ/紙
34.2×25.7
個人蔵
- 136
小堀 四郎
人生とは
1982年
油彩/カンヴァス
162.5×130.5
豊田市美術館蔵
- 137
小堀 四郎
克己
1983年
水彩、鉛筆、色鉛筆、ペン/紙
18.4×23.9
個人蔵
- 138
小堀 四郎
雪の花
1983年
水彩/紙
27.0×39.0
豊田市美術館蔵
- 139
小堀 四郎
生命の神秘(伊東の大楠)
1983年
油彩/カンヴァス
130.0×162.0
豊田市美術館蔵
- 140
小堀 四郎
生命の神秘(千年の藤)
1986年
油彩/カンヴァス
164.8×130.5
豊田市美術館蔵
- 141
小堀 四郎
冬枯れの美
1986年
油彩/カンヴァス
112.8×162.7
個人蔵
- 142
小堀 四郎
驚異の美(昼)
1987年
油彩/カンヴァス
250.7×150.7
豊田市美術館蔵
- 143
小堀 四郎
驚異の美(夜)
1987年
油彩/カンヴァス
250.7×150.8
豊田市美術館蔵
- 144
小堀 四郎
二人で歩いた巖しい道
1987年
油彩/カンヴァス
161.8×149.0
豊田市美術館蔵

145
小堀 四郎
滝・動中静(命の振源)
1991年
油彩/カンヴァス
194.0×112.2
豊田市美術館蔵

146
小堀 四郎
愛知医学専門学校主催愛知・三重・岐阜三県
中等学校剣道大会のメダル
1918年
φ2.1
個人蔵

147
小堀 四郎
東海道五十三次駅伝競争のメダル
1918年
φ3.0
個人蔵

148
小堀 四郎
スケッチブック
1920年頃
鉛筆/紙
11.0×18.5
個人蔵

149
小堀 四郎
スケッチブック
1923年
鉛筆/紙
22.5×14.5
世田谷美術館蔵

150
小堀 四郎
第八回帝展絵はがき 静姿
個人蔵

151
小堀 四郎
ループル美術館入館証
1928-31年
13.2×9.0
個人蔵

152
小堀四郎瀟沔作品展覧会目録
1933年
17.5×34.7
個人蔵

153
小堀四郎瀟沔作品展覧会絵はがき
浴するベッサベ
個人蔵

154
小堀四郎瀟沔作品展覧会絵はがき
アトリエにて
個人蔵

155
小堀四郎瀟沔作品展覧会絵はがき
パロー街の夕暮れ(巴里)
個人蔵

156
小堀四郎瀟沔作品展覧会絵はがき
絵の前にて
個人蔵

157
小堀四郎瀟沔作品展覧会絵はがき
老ビエロ
個人蔵

158
小堀四郎瀟沔作品展覧会絵はがき
キャディの寺(スペイン)
個人蔵

159
小堀四郎瀟沔作品展覧会絵はがき
メクネスの市場(モロッコ)
個人蔵

160
小堀四郎瀟沔作品展覧会絵はがき
白い髯
個人蔵

161
小堀四郎瀟沔作品展覧会絵はがき
或る家族の像
個人蔵

162
小堀四郎瀟沔作品展覧会絵はがき
フロレンス遠望
個人蔵

163
小堀 四郎
第七回上社会絵はがき ポジリボの丘より
個人蔵

164
小堀 四郎
第九回上社会絵はがき バルコン
個人蔵

165
小堀 四郎
追憶から追憶へ 表紙原画
1980年頃
水彩/紙
26.0×34.0
個人蔵

166
小堀 四郎
『追憶から追憶へ』小堀杏奴著
1980年5月 求龍堂刊
書籍
個人蔵

167
パレット
個人蔵

168
パレットナイフ
個人蔵

169
小堀 四郎
書
墨/紙
32.0×44.0
個人蔵

170
小堀 四郎
高山昭三宛葉書 1987年8月5日
1987年
個人蔵

171
小堀 四郎
高山昭三宛書簡 1988年8月9日
1988年
個人蔵

豊田市美術館所蔵作品数一覧

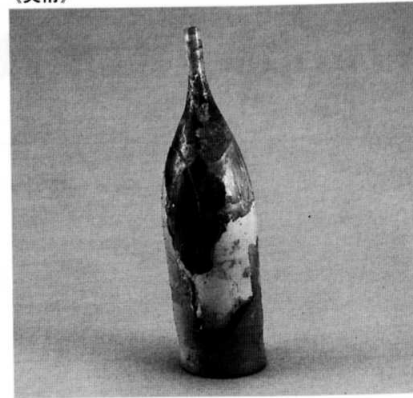
分野	種別	国外作家	国内作家	合計
美術	絵画	33	383	416
	水彩・素描	16	86	102
	版画	52	387	439
	彫刻・立体	64	80	144
	写真	9	88	97
	その他	7	4	11
	資料	8	63	71
デザイン		277	0	277
工芸		0	64	64
資料		45	152	197
宮脇晴	絵画・水彩・素描		88	88
宮脇綾子	アブリケ		188	188
小堀四郎	絵画・水彩・素描		123	123
高橋節郎	漆工芸・墨彩・その他		440	440
合計		511	2,146	2,657

(平成14年3月31日現在)

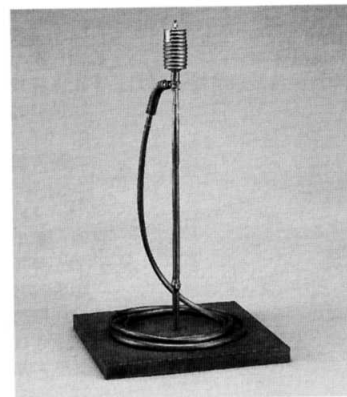
平成13年度
購入作品
寄贈作品

■購入作品
国内作家

〈美術〉



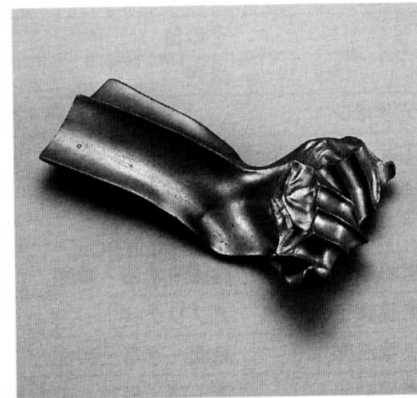
岡崎 和郎
OKAZAKI Kazuo
一升瓶
1963年
ポリエステル樹脂
38.7×9.5×9.5



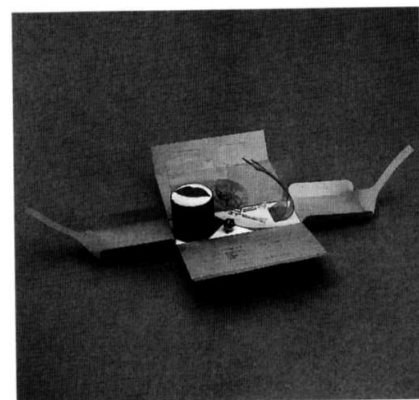
岡崎 和郎
OKAZAKI Kazuo
ボンブ
1965/97年
ブロンズ
51.0×26.0×26.0



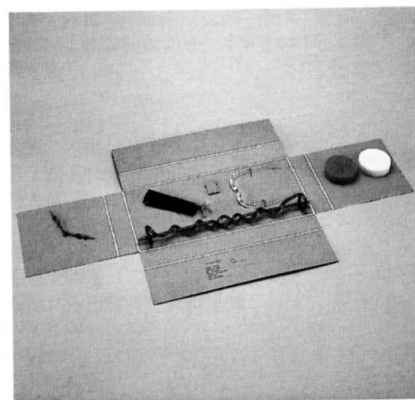
岡崎 和郎
OKAZAKI Kazuo
キャンゴ
1970年
ポリエステル樹脂に彩色
22.8×12.0×12.0



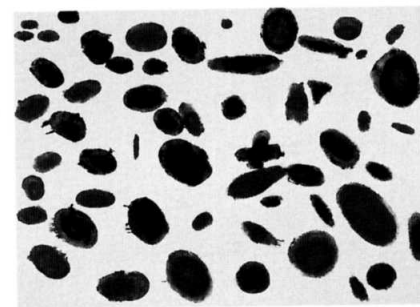
岡崎 和郎
OKAZAKI Kazuo
両の手
1971年
石膏に彩色
6.1×21.8×12.7



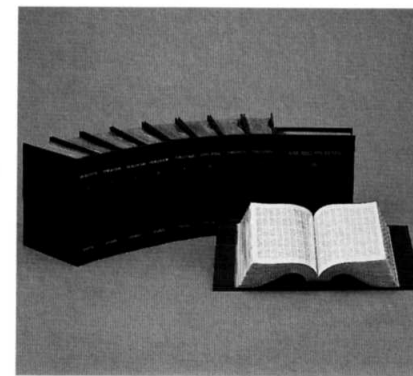
岡崎 和郎
OKAZAKI Kazuo
Giveaway Pack 1
1968年
ミクストメディア
17.0×25.0×9.2



岡崎 和郎
OKAZAKI Kazuo
Giveaway Pack 2
1968年
ミクストメディア
25.1×53.5×6.4



金山 明
KANAYAMA Akira
宇宙図 赤黒
1998年
油彩/カンヴァス
215.5×292.0



河原 温
KAWARA On
100万年—未来
1980-95年
ゼロックス・コピー、上質紙、ルーズリーフ・バイ
ンダー

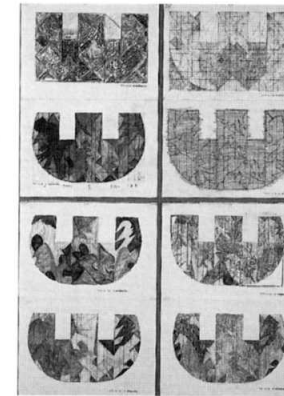


中原 浩大
NAKAHARA Kodai
ピリジンアダプター+コウダイノモルフォII
1989年
油彩、合板、毛糸
サイズ可変

■購入作品
国外作家

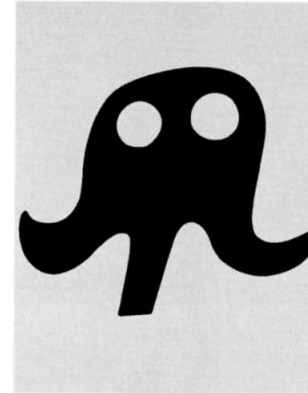


小嶋 悠司
KOJIMA Yuji
凝視
1975年
膠彩、デトランプ、金箔/麻
220.0×300.0



彦坂 高嘉
HIKOSAKA Naoyoshi
無題
1977-79年
鉛筆、色鉛筆、ボールペン、フェルトペン、
水彩、方眼紙、紙
(全366点)

〈美術〉



ジャン・アルプ
Jean ARP
7 アルバーデン
1923年
リトグラフ/紙
46.0×36.0

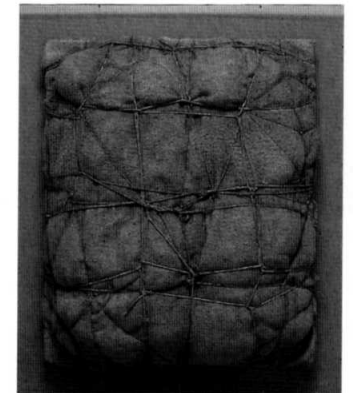


曽根 裕
SONE Yutaka
パースデーパーティー
1997年
映像/DVD、ビデオテープ

〈美術/工芸〉



黒田 辰秋
KURODA Tatsuki
拭漆樽八角重菓子器
1936年
25.4×28.5

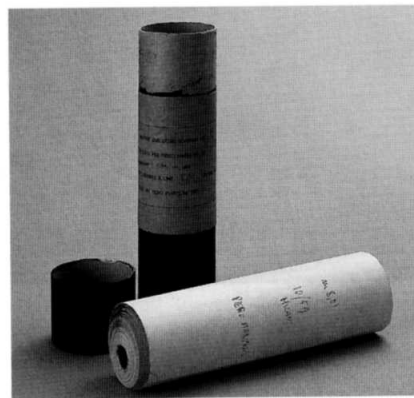


クリスト
CHRISTO
梱包
1961年
ミクストメディア
75.0×60.0×20.0

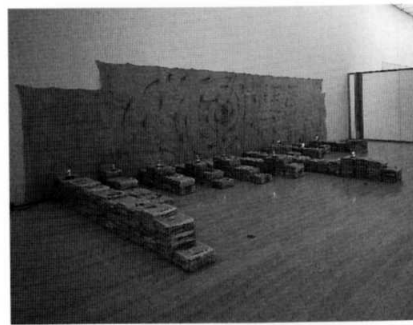
購入作品
寄贈作品



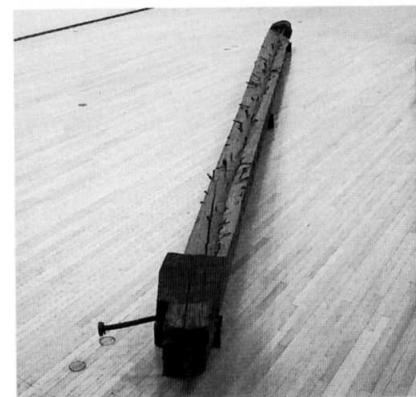
ソフィ・カル
Sophie CALLE
盲目の人々
1986年
写真、テキスト(全23点)
インスタレーション・サイズ



ピエロ・マンゾーニ
Piero MANZONI
線
1959年
インク/紙
801.0×21.7

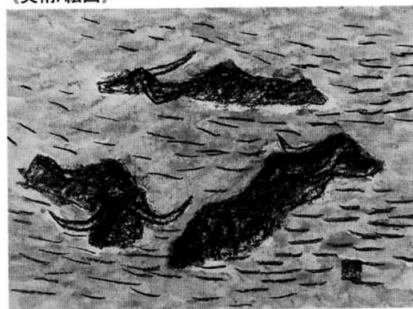


マリオ・メルツ
Mario MERZ
廃棄される新聞、自然、蝸の体のうちに、空間の力として継起する螺旋がある
1979年
ミクストメディア
270.0×1000.0×600.0

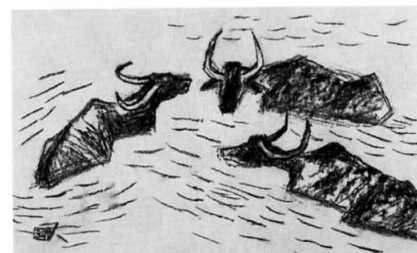


ジュゼッペ・ペノーネ
Giuseppe PENONE
右にねじれた木
1989年
木
800.0×30.0×30.0

〈美術/絵画〉



秋野 不矩
AKINO Fuku
無題(沼)
2001年
コンテ、水彩/和紙
33.5×45.5

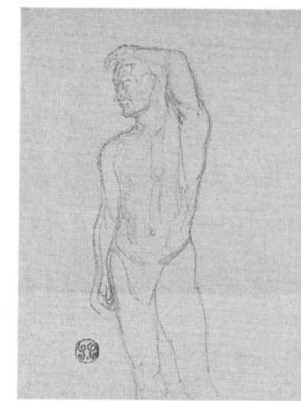


秋野 不矩
AKINO Fuku
無題(沼)
2001年
コンテ/紙
33.5×53.0

■寄贈作品
国内作家



小堀 四郎
KOBORI Shiro
《待漁》下図
1934年
鉛筆/紙
28.7×22.2



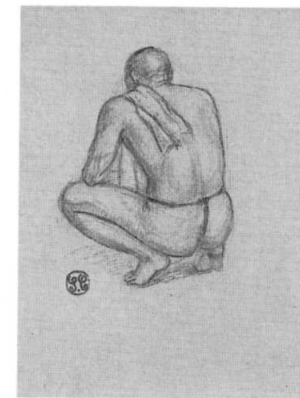
小堀 四郎
KOBORI Shiro
《待漁》下図
1934年
鉛筆/紙
28.8×22.3



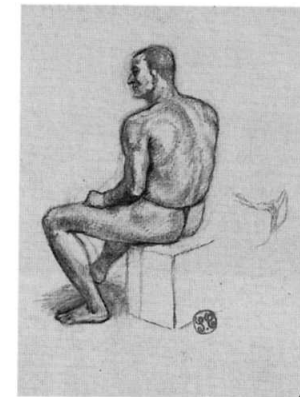
小堀 四郎
KOBORI Shiro
《待漁》下図
1934年
鉛筆/紙
28.7×22.3



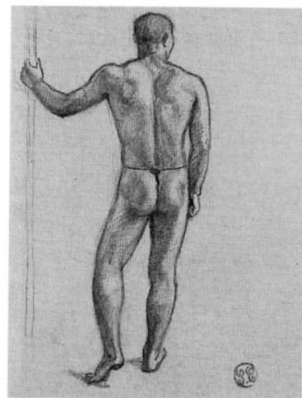
小堀 四郎
KOBORI Shiro
《待漁》下図
1934年
鉛筆/紙
28.6×22.2



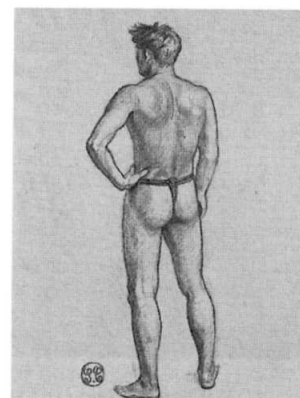
小堀 四郎
KOBORI Shiro
《待漁》下図
1934年
鉛筆/紙
28.6×22.1



小堀 四郎
KOBORI Shiro
《待漁》下図
1934年
鉛筆/紙
28.6×22.2



小堀 四郎
KOBORI Shiro
《待漁》下図
1934年
鉛筆/紙
28.6×22.0



小堀 四郎
KOBORI Shiro
《待漁》下図
1934年
鉛筆/紙
28.6×21.0



小堀 四郎
KOBORI Shiro
《待漁》下図
1934年
油彩/ボード
23.5×46.2



小堀 四郎
KOBORI Shiro
多摩川の花火
1955年頃
水彩、鉛筆、色鉛筆/紙
16.5×12.7



小堀 四郎
KOBORI Shiro
御陣乗太鼓
1972年頃
水彩、鉛筆/紙
15.3×22.3



小堀 四郎
KOBORI Shiro
能登の海
1972年頃
水彩、鉛筆、色鉛筆、ペン/紙
14.8×20.9



小堀 四郎
KOBORI Shiro
波濤の太鼓
1972年頃
鉛筆、ボールペン/厚紙
12.1×18.0



小堀 四郎
KOBORI Shiro
波濤の太鼓
1972年頃
鉛筆、ボールペン、色鉛筆(黒)/厚紙
14.4×15.2



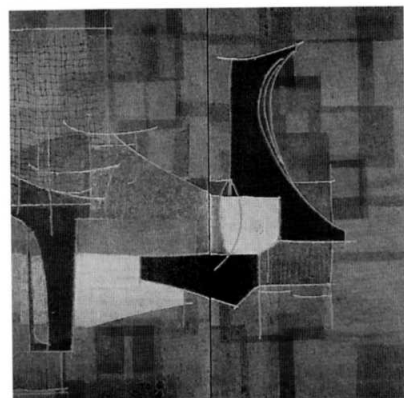
小堀 四郎
KOBORI Shiro
恐山の月
水彩、鉛筆、色鉛筆、ペン/紙
15.0×17.3



小堀 四郎
KOBORI Shiro
十三湖の月
水彩、鉛筆、色鉛筆/紙
15.2×10.7



安藤 則義
ANDO Noriyoshi
紙胎朱塗喰籠
1996年
工芸/漆
H 12.5 φ 23.0



加納 俊治
KANO Toshiharu
建造物
1958年
和紙、麻、銀箔
170.0×169.0、二曲一隻屏風

《美術/資料》

小堀 四郎
KOBORI Shiro

- 1
大正元年頃の堀兄弟の記念写真
1912年
13.2×9.1
- 2
大正六年東海道五十三次駅伝競争の選手写真
1917年
18.8×5.6
- 3
大正十一年美術学校入学試験の提出写真
1922年
8.7×5.8
- 4
昭和六十二年大徳寺孤蓬庵小堀家墓の前での写真
1987年
11.6×8.2
- 5
小堀四郎作日比野寛肖像画写真
10.0×9.0
- 6
渡欧前の兄弟写真
1928年
10.6×15.0
- 7
平成五年 小堀四郎 書の写真
1993年
8.8×12.9
- 8
小堀休忠肖像写真
9.2×6.2
- 9
小堀孝晩年の写真
4.0×2.8
- 10
鯨光特集号(鯨影32号)
- 11
鯨光特集号(鯨影34号)
1985, 昭和60年7月20日発行
- 12
郷土文化 第40巻第1号(通巻143号)

平成13年度作品貸出実績

※会期が複数年度にまたがる巡回展は、平成13年度分のみを記した。

作家名	作品名	展覧会名(期間) 会場	会期		
小嶋 悠司	地	時代と人間への凝視—小嶋悠司の創造展 練馬区立美術館	平成13年4月28日—平成13年6月10日		
小嶋 悠司	凝視				
小嶋 悠司	凝視—死				
小嶋 悠司	穢土				
グスタフ・クリムト	オイゲニア・ブリマフェージの肖像	Gustav Klimt 1862-1918 : Modernism in the Making National Gallery of Canada	平成13年6月15日—平成13年9月16日		
李 禹煥	風より	Lee Ufan Exhibition Kunstmuseum Bonn	平成13年6月17日—平成13年9月29日		
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	302 アーガイル	いこまい!!愛知のミュージアム展 名古屋博物館	平成13年7月14日—平成13年9月2日		
ヘリット・トーマス・リットフェルト	635 レッド アンド ブルー ラウンジチェア				
ヘリット・トーマス・リットフェルト	280 ジグザグ アームレスチェア				
宮脇 綾子	吊った干しえび	海へのいざない展—作品が語りかけるもの 知多市歴史民俗博物館	平成13年7月20日—平成13年9月2日		
宮脇 綾子	たこ				
宮脇 綾子	たこと並ぶ魚たち				
宮脇 綾子	むつごろう				
宮脇 綾子	鶴亀模様の鯛				
宮脇 綾子	小魚の群れ				
宮脇 綾子	伊勢えび				
宮脇 綾子	赤い蟹				
宮脇 綾子	めざし				
宮脇 綾子	皮のすめ				
宮脇 晴	風景 海辺の農村				
福田美蘭	大根おろし			アートごちそう帖 北海道立釧路芸術館	平成13年7月29日—平成13年9月24日
コンスタンティン・ブランクーシ	眠る幼児			ヴァイブレーション 宇都宮美術館	平成13年7月29日—平成13年9月24日
コンスタンティン・ブランクーシ	若い男のトルソ II				
マックス・エルンスト	子供、馬そして蛇	マックス・エルンスト(平成13年8月4日—平成13年11月25日) 岡崎市美術館 和歌山県立近代美術館	平成13年8月4日—平成13年9月24日 平成13年10月6日—平成13年11月25日		
ルネ・マガリット	無謀な企て	Pygmalion's Studio, The Magic of Academic Means Städtische Galerie im Lenbachhaus	平成13年9月8日—平成13年11月25日		
小堀 四郎	洗濯女(ドームエ模写)	今よみがえる、泰西名画展覧会 郡山市立美術館	平成13年9月15日—平成13年11月4日		
小堀 四郎	ベッサベ・オー・パン(レンブラント模写)				
小堀 四郎	クリスパンとスキヤパン(ドームエ模写)				
グスタフ・クリムト	オイゲニア・ブリマフェージの肖像	Klimt Kokoschka Schiele Complesso del Vittoriano	平成13年10月6日—平成14年2月3日		
菱田 春草	鹿	大観・春草展 —日本画近代化への道— 茨城県天心記念五浦美術館	平成13年10月20日—平成13年11月25日		
横山 大観	達磨				
川俣 正	ワーク・イン・プログレス:プロジェクト・イン・トヨタ・シティ	出来事としての美術—川俣正と藤浩志— 名古屋芸術大学美術学部ギャラリー—Be & be	平成13年10月27日—平成13年11月11日		
川俣 正	ワーク・イン・プログレス:プロジェクト・イン・トヨタ・シティ2000				
高橋 節郎	海(春)	高橋節郎展—漆芸・墨彩・漆版画—漆黒の宇宙からのメッセージ 松本市立博物館	平成13年10月27日—平成13年11月18日		
高橋 節郎	田の中の夏				
高橋 節郎	宙				
高橋 節郎	標				
高橋 節郎	花の星座				
高橋 節郎	踊り(A)				
高橋 節郎	踊り(B)				
高橋 節郎	遠い記録				
高橋 節郎	踊り				
高橋 節郎	地久大恵 2				
高橋 節郎	地久大恵 4				
高橋 節郎	地久大恵 10				
高橋 節郎	地久大恵 13				
高橋 節郎	地久大恵 14				

作家名	作品名	展覧会名(期間) 会場	会期
高橋 節郎	嶽		
高橋 節郎	古墳悠悠		
高橋 節郎	星座回帰		
クリスチャン・ボルタンスキー	聖遺物箱(プーリムの祭り)	ART for the SPIRIT—永遠へのまなざし 北海道立近代美術館	平成13年10月31日—平成13年12月2日
牧野 義雄	6月の日曜日、ハイパークでのチャーチパレード	榊原氏ゆかりの四市交流美術展—郷土ゆかりの芸術家 館林市立資料館	平成13年11月1日—平成13年12月2日
牧野 義雄	メトロポリタンのコーマルタン駅		
牧野 義雄	スキピオ家の墓		
グスタフ・クリムト	若い女性の横顔	ウィーン分離派1898—1918(平成13年11月3日—平成14年4月21日) 宮城県美術館	平成13年11月3日—平成13年12月24日
エゴン・シーレ	カール・グリュンヴァルトの肖像		
エゴン・シーレ	座る少女:ステファニー・グリュンヴァルト		
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	吊り下げランプ	Bunkamura ザ・ミュージアム 島根県立美術館	平成14年1月2日—平成14年2月24日 平成14年3月5日—平成14年4月21日
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	酒宴		
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	アーガイル・ストリート・ティールームのハイバック・チェア		
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	ハイバック・チェア	安田 毅彦—歴史画の魅力展 平塚市美術館	平成14年2月9日—平成14年3月24日
コロマン・モーザー	アームチェア		
コロマン・モーザー	花入れ		
安田 毅彦	風来山人		
トニー・クラッグ	分泌	プログラム・シード—くかたち—の生まれる時 京都芸術センター	平成14年3月8日—平成14年3月24日
野田 弘志	TOKIJIKU(非時) XMI	写真・リアリズム絵画の現在(いま) 奈良県立美術館	平成14年3月9日—平成14年4月14日
アルマン	カシヤ バシヤ、シツパイ	Box Art 展 高知県立美術館	平成14年3月31日—平成14年5月26日

教育普及

[1] 講座

①美術講座*

美術館学芸員による展示及び所蔵作品についての美術講座を開催

「野村仁展キーワード・トーク」

- ・日時 平成13年7月1日(日)、8月19日(日) 午後3時～4時
- ・会場 豊田市美術館 講堂

「ヴァチカン美術館展作品解説」

- ・日時 平成13年10月14日(日)、11月11日(日)、12月9日(日) 午前11時～
- ・会場 豊田市美術館 講堂

「小堀四郎展スライド・レクチャー」

- ・日時 平成14年4月20日(土) 午後2時～3時
- ・会場 豊田市美術館 講堂

②夏休み子どものアート・プログラム

「野村仁展 ギャラリートーク for キッズ」

- ・内容 ガイドボランティアの案内で野村仁展を鑑賞
- ・日時 ①平成13年7月31日(火)②8月7日(火) 午前11時～午後12時
- ・対象 小学生(親子での参加も可)
- ・参加者 各15名

「野村仁展 ワークショップー 宇宙はみんな歌ってる」

- ・内容 身近な自然をカメラで撮影することで、日常のなかにある見えないリズムを発見していく。そして子どもたちそれぞれが見つけたリズムを、オルゴールで演奏した。
- ・日時 平成13年7月24日(火) 午前10時30分～午後4時30分
7月25日(水) 午後1時～午後4時30分
- ・場所 美術館内アトリエほか
- ・講師 美術館学芸員、ガイドボランティア・スタッフ
- ・対象 小学校4～6年生(両日参加できること)
- ・参加者 15名

[2] 展覧会関連事業

①「野村仁展」関連事業

- ・アーティスト・トーク
講師 野村 仁
日時 平成13年7月29日(日) 午後1時30分～2時30分
会場 豊田市美術館 展示室1-4
- ・連続講演会1「コペルマイオスの身体」
講師 岩城見一(京都大学大学院教授、美学)
日時 平成13年7月29日(日) 午後2時30分～4時
会場 豊田市美術館 講堂
- ・連続講演会2「宇宙の眺め、宇宙からの眺めー宇宙・生命・アート」
講師 池内了(名古屋大学大学院教授、宇宙物理学)
日時 平成13年8月5日(日) 午後2時～3時30分
会場 豊田市美術館 講堂
- ・連続講演会3「宇宙と交感する身体ー野村作品と宗教美術」
講師 加須屋誠(奈良女子大学助教授、日本美術史)
日時 平成13年8月12日(日) 午後2時～3時30分
会場 豊田市美術館 講堂

②「ヴァチカン美術館展」関連事業

- ・講演会1「ヴァチカン美術館の歴史」
講師 フランチェスコ・ブラネッリ(ヴァチカン美術館総館長)
日時 平成13年10月2日(火) 午後2時～3時30分
会場 豊田市美術館 講堂
- ・講演会2「レオナルド・ダ・ヴィンチの《荒野の聖ヒエロニムス》とルネサンス期の動物表現」
講師 森田義之(愛知県立芸術大学教授、イタリア美術史)
日時 平成13年11月3日(土) 午後2時～3時30分
会場 豊田市美術館 講堂
- ・手で見える美術鑑賞会
内容 視覚障害者を対象とした美術鑑賞会
日時 平成13年10月8日(月)、11月4日(日) 各日午前11時、午後1時、午後3時の3回開催
会場 ヴァチカン美術館展会場

③「小堀四郎展」関連事業

- ・ドキュメント映画上映
題名 「一信・望・愛ー 孤高の洋画家 小堀四郎 90歳の肖像」(1992年制作)
日時 小堀四郎展会期中 土、日、祝日 午前11時～、午後3時～の2回上映
会場 講堂
(上記のほか、会期中毎日ホワイエにて終日ビデオで上映)

[3] 作品ガイドボランティア

- ・ギャラリーツアー
内容 企画展、常設展のギャラリートーク
日時 毎日(木曜日を除く) 午後2時～
- ・美術館学習のための事前出張授業
内容 作品ガイドボランティアが学校を訪問し、美術学習のための事前授業を実施
日時 ・青木小学校 平成13年10月10日、11日
・畝部小学校 平成13年10月31日
・前山小学校 平成13年11月10日、13日
・井郷小学校 平成14年1月22日
- ・美術館学習ギャラリートーク
内容 「美術館学習」の機会を利用して来館する小中学生を対象にギャラリートークを実施
- ・「ヴァチカン美術館展」フォアヌーントーク
日時 10月21日(日)、11月18日(日)、12月16日(日) 午前11時～午後12時

[5] カタログ制作

①企画展/特別展

カタログ名	規格	ページ数	販売価格	発行
野村仁 移行/反照	A4判変形 (30.4×21.7cm)	212P	4,200円	平成13年8月
ヴァチカン美術館所蔵品によるー美術のなかの動物表現ー	A4判変形 (26.0×19.1cm)	366P	3,500円	平成13年10月
小堀四郎展	A4判変形 (28.5×22.7cm)	150P	2,000円	平成13年3月

②テーマ展

カタログ名	規格	ページ数	販売価格	発行
小嶋悠司	A4判	12P	無料	平成13年1月

[6] 視聴覚資料一覧

①ビデオソフト (VHS)

国内美術	国外美術	工芸	デザイン	教育普及	一般・その他	計
23	49	16	4	3	20	115

②レーザーディスク, DVD

	タイトル	巻・号	サブタイトル	制作・発行
1	霧の画家 牧野義雄			豊田市美術館
2	漆芸作家高橋節郎の世界			豊田市美術館
3	豊田市美術館 (概要)			豊田市美術館
4	平成7-8年度自主企画展の記録			豊田市美術館
5	平成9年度自主企画展の記録			豊田市美術館
6	平成10年度自主企画展の記録			豊田市美術館
7	平成11年度自主企画展の記録			豊田市美術館
8	平成12年度自主企画展の記録			豊田市美術館
9	平成13年度自主企画展の記録			豊田市美術館

③ハイビジョン

	タイトル	巻・号	サブタイトル	制作・発行
1	漆芸作家高橋節郎の世界			豊田市美術館
2	永遠の美クリムトの女性肖像画			豊田市美術館
3	エゴン・シーレ			豊田市美術館
4	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動1	新古典主義 理性の美	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
5	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動2	ロマン主義 情熱の美	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
6	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動3	バルビゾン派 自然との対話	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
7	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動4	レアリスム 時代を生きる	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
8	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動5	アカデミズム 主流派の美学	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
9	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動6	ジャポニスム 日本との出会い	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
10	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動7	印象派 光の中へ	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
11	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動8	新印象派 点描の科学	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
12	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動9	象徴主義 幻想の美学	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
13	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動10	ボン＝タヴェン派とナビ派	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
14	シカゴ美術館コレクション		新しい自然の発見 ロマン派から	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
15	シカゴ美術館コレクション		光の賛歌 フランス印象派の華	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
16	シカゴ美術館コレクション		光と闇 後期印象派の精髓	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
17	シカゴ美術館コレクション		20世紀美術の曙	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
18	シカゴ美術館コレクション		アメリカ美術のメッセージ	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
19	連作の魅力		ポブラ (モネ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
20	連作の魅力		積み藁 (モネ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
21	連作の魅力		ルーアン大聖堂 (モネ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
22	連作の魅力		踊り子 (ドガ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
23	連作の魅力		浴女 (ドガ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
24	連作の魅力		浴女たち (ルノワール)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
25	連作の魅力		ひまわり (ゴッホ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
26	連作の魅力		太陽と星空 (ゴッホ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
27	連作の魅力		楽園タヒチ (ゴッホ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
28	連作の魅力		サント・ヴィクトワール山 (セザンヌ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
29	連作の魅力		くだもの (セザンヌ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
30	連作の魅力		水浴図 (セザンヌ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会

[7] 蔵書数一覧

	国内美術	国外美術	工芸	デザイン	教育普及	一般・その他	計
購入	1,911	2,310	802	952	397	418	6,790
寄贈	2,915	1,405	331	183	101	489	5,424
計	4,826	3,715	1,133	1,135	498	907	12,214

[8] 印刷物制作

種類	規格	発行部数	発行
館内のご案内	21.0×10.5cm (日本語版)	50,000部	平成13年12月
	(21.0×42cm・変形4つ折り) (英語版)	10,000部	平成13年12月
展覧会のご案内 2002-2003	21.0×8.5cm (21.0×42.5cm・5つ折り)	20,000部	平成14年3月
VISIONギャラリーガイド (増刷2回)	A4判 (2つ折り)	2,500部	平成13年4月
		4,000部	平成13年6月
		500部	平成14年3月
小堀二郎ギャラリーガイド	A4判 (2つ折り)	2,000部	平成14年3月
ギャラリーガイド	6穴PPファイル判 (30作品×5,000枚)	150,000部	平成14年3月
豊田市美術館NEWS Vol.10	A4判 (3つ折り)	5,000部	平成13年6月
豊田市美術館NEWS Vol.11	A4判 (3つ折り)	5,000部	平成13年11月

[9] 小・中学校美術館学習

市内すべての小学4・5・6年生を対象に実施。平成13年10月～12月に来館し、合計11,127人の児童が常設・企画展を観覧した。

●学習プログラム

- ①施設と主な作品の説明 (10分)
- ②観覧マナーの説明 (5分)
- ③「豊田市美術館紹介ビデオ」上映 (10分)
- ④観覧 (クラス単位で行動/60分)
作品ガイド・ボランティアによるギャラリー・トーク
市制50周年記念事業の一環として開催した「ヴァチカン美術館所蔵による―美術のなかの動物表現―」展を観覧

[10] 博物館実習

・実習期間 平成12年8月2日(水)～6日(日)計5日間
午前10時～午後5時30分

・カリキュラム

	実習内容
1日目	ガイダンス
	美術館概要説明、館内見学
	教育普及活動
	来館者調査について
2日目	実習ノート作成
	豊田市美術館の収集活動
	企画の立案から実施まで
3日目	作品の展示方法と作品の貸借
	来館者調査/作品の取扱い方
4日目	来館者調査/作品の取扱い方
	来館者調査/調査集計
5日目	来館者調査/調査集計
	来館者調査集計、図書整理
	集計分析 意見交換会、実習ノート作成

・実習生 10人(7大学)

利用実績

[1] 観覧者数

① 月別観覧者数

(人)

年	月	企 画 展			常 設 展			
		日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均	
13	4	0	0		26	2,351	90	
	5	0	0		27	3,054	113	
	6	4	191	62	19	1,754	92	
	7	26	1,736	67	26	463	18	
	8	27	2,602	96	27	314	12	
	9	2	359	180	27	1,537	57	
	10	27	12,972	480	27	226	8	
	11	26	13,508	520	26	354	14	
	12	22	12,784	581	22	185	8	
	14	1	0	0		24	1,144	48
		2	0	0		25	1,361	54
		3	6	481	80	27	957	35
合 計		140	44,633	319	303	13,700	45	

② 年度別観覧者数

(人)

年 度	企 画 展			常 設 展			合 計		
	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均
7年度	57	50,600	888	119	20,881	175	119	71,481	601
8年度	148	59,858	404	311	36,444	117	311	96,302	310
9年度	235	35,479	151	302	29,686	98	302	65,165	216
10年度	191	33,476	175	302	23,655	78	302	57,131	189
11年度	181	31,499	174	307	36,754	120	307	68,253	222
12年度	162	26,614	164	301	21,538	72	301	48,152	160
13年度	140	44,633	319	303	13,700	45	303	58,333	193
合 計	1,114	282,159	253	1,945	182,658	94	1,945	464,637	239

※平成7年11月11日開館
 ※平成8年7月23日(218日目)来館者10万人達成
 ※平成9年11月9日(621日目)来館者20万人達成
 ※平成11年5月14日(1,073日目)来館者30万人達成
 ※平成13年1月21日(1,582日目)来館者40万人達成

③ 観覧者・ギャラリー等入場者累計

年 度	日数(日)	観覧者数(人)	日数(日)	ギャラリー入場者数(人)	合 計(人)
7年度	119	71,481	—	—	71,481
8年度	311	96,302	84	23,581	119,883
9年度	302	65,165	124	18,089	83,254
10年度	302	57,131	130	22,696	79,827
11年度	307	68,253	195	23,269	91,522
12年度	301	48,152	238	28,253	76,405
13年度	303	58,333	233	29,215	116,666
合 計	1,945	464,817	1,004	145,103	639,038

④ 企画/特別展観覧者数

開 催 期 間	展 覧 会 名	日数(日)	観覧者数(人)	1日平均(人)
平成13年4月1日～13年6月17日	コレクション展—VISION	68	7,125	105
13年6月27日～13年9月2日	野村仁展	59	4,888	83
13年10月2日～13年12月25日	ヴァチカン美術館展	75	39,364	525
14年3月26日～14年3月31日	小堀四郎展	6	481	80

[2] ギャラリー利用状況

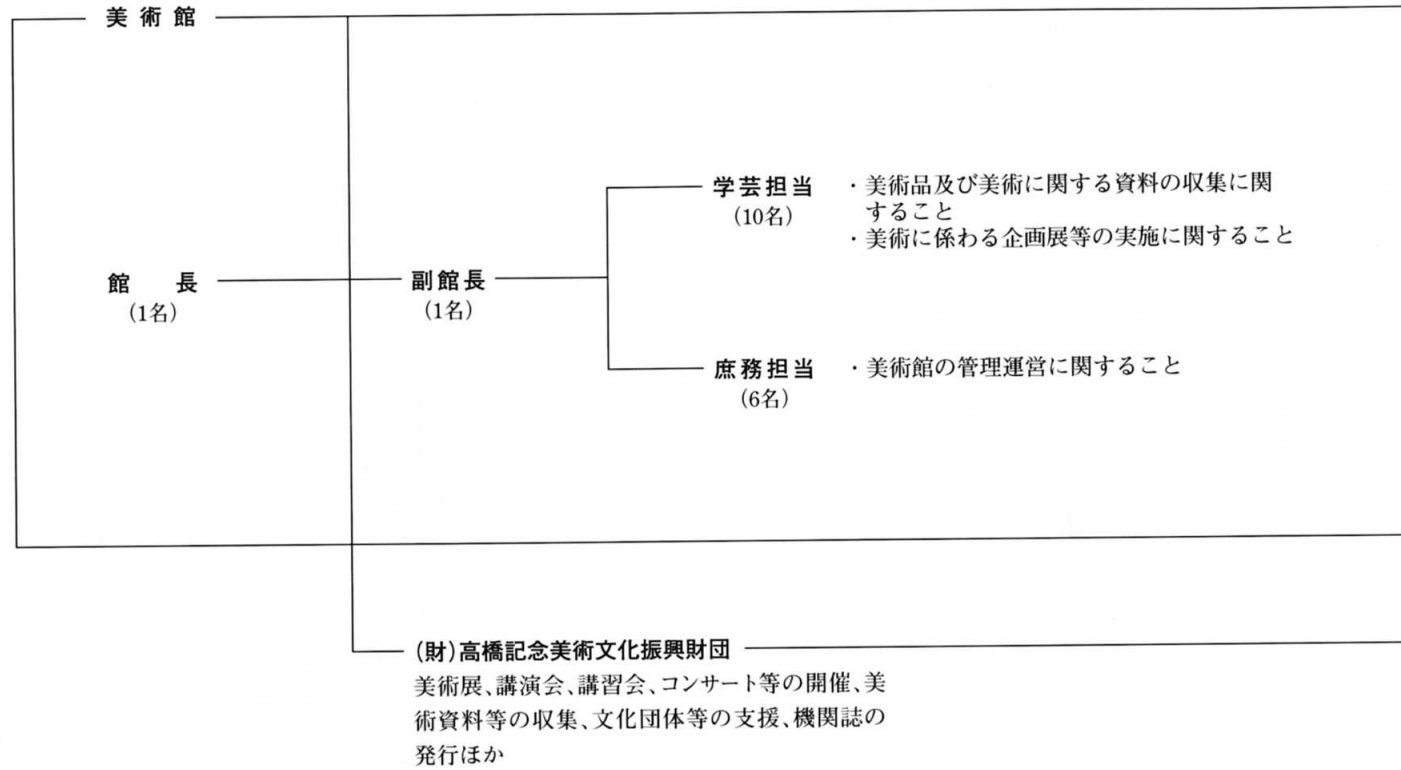
開催期間	開催日数	展覧会名	人数(人)
平成13年4月3日～4月8日	6	SAMURAI 2001 彫刻展	351
4月10日～4月15日	6	第2回井上五郎油彩展	497
5月1日～5月6日	6	What I cat today	443
5月8日～5月13日	6	馬場敦子展	156
5月15日～5月20日	6	2001作品展 21世紀に日本を生きかす漆器KAI展	289
5月22日～5月27日	6	三河水墨画展	491
5月29日～6月10日	12	Cubic	681
6月12日～6月17日	6	トヨタ自動車洋西部作品展	423
6月27日～7月1日	5	三河・名古屋形象派展	416
7月3日～7月8日	6	グループ風展	382
7月10日～7月22日	12	オイルショック2001	443
7月24日～7月29日	6	おひさまがほほえむとき	500
8月7日～8月12日	6	森 洋人展	284
8月14日～8月19日	6	新宅雄樹展	641
8月24日～8月26日	3	薪能装束展	345
8月28日～9月2日	6	曾 剣雄作品展	1,280
9月18日～9月23日	6	西井通子展	735
9月25日～9月30日	6	第15回豊田女流展	611
10月2日～10月13日	13	Heart in Art イマーシブの原風景を探る 第25回 国画会彫刻部秋季展巡回展	3,666
10月20日～10月21日	2	とよた子ども造形フェスティバル	1,225
11月3日～11月11日	8	第39回豊田市民美術展	1,298
11月13日～11月18日	6	榎本 裕展	1,519
11月20日～11月25日	6	和の会	1,526
11月28日～12月9日	11	第4回豊田市障害者作品展	3,346
12月11日～12月23日	12	Please Tell me your story「あなたの物語おしえてください」	3,038
平成14年1月8日～1月13日	6	第5回とよた景観まちづくり賞作品展	339
1月15日～1月20日	6	JAPAN 2001 帰国展	449
1月22日～2月3日	12	豊田市収蔵美術品展 I	931
2月19日～2月24日	6	G.S.カピール展	151
2月26日～3月3日	6	新碧の会展	859
3月5日～3月10日	6	第9回私にも描けました展	893
3月12日～3月17日	6	第22回彫刻展愛知教育大学美術科在学学生と卒業生	230
3月19日～3月24日	6	hand×scale	286
3月26日～3月31日	6	書展 風舞II	491
合 計	233	34件	29,215

[3] 図書閲覧室

年 月	利用人数
平成13年4月	167人
5月	235人
6月	162人
7月	256人
8月	315人
9月	209人
10月	282人
11月	296人
12月	303人
平成14年1月	147人
2月	174人
3月	217人
合 計	2,763人
1日平均	9人

組織

[1] 組織図 ※平成13年4月1日現在



※美術館の職員は、教育委員会の権限に属する次の事務を補助執行する。

- ・ 豊田市美術館の利用に関する事
- ・ 豊田市美術館の管理運営に関する事
- ・ 美術品及び美術に関する資料の収集、保管及び展示に関する事
- ・ 美術の調査研究に関する事
- ・ 美術の啓発に関する事

※(財)高橋記念美術文化振興財団の事務局は、豊田市美術館内に置き、美術館の職員が財団の業務を兼務する。

[2] 美術品選定委員会

- ①委員 6名 ※平成13年4月1日現在
- ②開催日 平成13年12月14日(金)

[3] 美術館ボランティア

高齢者や障害者が気軽に観覧できるよう1階エントランスに待機し、介助や案内を行った。

- ①制度開始 平成7年11月
- ②登録人数 40人 ※平成13年4月1日現在
- ③活動内容
 - ・ 高齢者、障害者等の介助及び誘導
 - ・ 館内の案内(作品の解説は除く)
 - ・ 庶務業務の補助ほか
- ④活動方法 活動する日数、時間は自由とし、毎月25日までに翌月の活動予定を予定表に記入し、活動する。

[4] 作品ガイドボランティア

- ①制度開始 平成9年7月
- ②登録人数 18人 ※平成13年4月1日現在
- ③活動内容 常設展、企画展のギャラリー・トーク(作品ガイド)
- ④活動方法 毎日午後2時から(木曜日は除く)
来館者へは、案内看板と館内放送で周知する。

関係法規

豊田市美術館条例

(趣旨)

第1条 この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号）第18条の規定に基づき、豊田市美術館の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、豊田市美術館（以下「美術館」という。）を豊田市小坂本町8丁目5番地1に設置する。

(事業)

第3条 美術館においては、次に掲げる事業を行う。

- 1 美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 2 美術に関する専門的な調査研究を行うこと。
- 3 美術に関する解説書、図録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 4 美術に関する講演会、講習会等を開催すること。
- 5 前各号に掲げるもののほか、美術館の設置目的を達成するため、教育委員会が必要と認めた事業。

(観覧料)

第4条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。ただし、次に掲げる者は、この限りでない。

- 1 小学校就学前の者
- 2 常設展示を観覧しようとする中学生及び小学生又はこれらに準ずる者

(利用の許可)

第5条 別表第2に掲げる施設（以下「施設」という。）を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

- 2 学術研究等のため、美術品等の撮影、模写、模造、熟覧等（以下「美術品等の利用」という。）をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。
- 3 教育委員会は、美術館の管理上必要があると認めるときは、前2項の許可に条件を付することができる。

(利用の不許可)

第6条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、施設の利用及び美術品等の利用を許可しない。

- 1 利用目的に違反すると認めるとき。
- 2 商業宣伝、営業等の行為が主たる目的であると認めるとき。
- 3 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- 4 その他管理上支障があると認めるとき。

(許可の取消し等)

第7条 教育委員会は、第5条第1項又は第2項の規定により許可を受けた者（以下「利用者」という。）が次の各号のいずれかに該当するときは、又は公益上特に必要があると認めるときは、許可を取り消し、利用の中止若しくは停止を命じ、又は許可に付された条件を変更することができる。

- 1 この条例又はこれに基づく教育委員会規則の規定に違反したとき。
- 2 許可に付された条件に違反したとき。
- 3 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。
- 2 前項の規定による許可の取消し等によって利用者に損害が生じた場合においても、市は、その責めを負わないものとする。

(使用料)

第8条 利用者（第5条第1項の規定により許可を受けた者に限る。）は、許可を受けたときにおいて、別表第2に定める使用料を納付しなければならない。

(観覧料等の減免)

第9条 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

(観覧料等の不還付)

第10条 既納の観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、市長において特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(権利の譲渡等の禁止)

第11条 利用者は、その利用の権利を他に譲渡し、又は転貸してはな

らない。

(設備の承認及び原状回復)

- 1 2条 利用者は、その利用に際して特別の設備をしようとするときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。
- 2 利用者は、前項の規定により特別の設備をしたときは、利用後速やかに原状に回復しなければならない。
- 3 利用者が前項の義務を履行しないときは、市がこれを代行し、その費用を利用者から徴収することができる。

(入館の制限)

第13条 教育委員会は、美術館内の秩序を乱し、又は乱すおそれがあると認められた者に対して、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

(損害賠償)

第14条 美術館の入館者及び利用者は、故意又は過失により建物、附属設備又は物品を破損し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長が損害を賠償させることが適当でないと認めるときは、この限りでない。

(委任)

第15条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附則

(施行期日)

1 この条例は、平成7年11月11日（以下「施行日」という。）から施行する。

(準備行為)

2 この条例の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

別表第1（第4条関係）

豊田市美術館観覧料

区 分	単 位	観 覧 料 (円)		
		個 人	20人以上の団体	
常設展示	一 般	1人1回	300	250
	大学生又は高校生	1人1回	200	150
常 設 特 別 展 示	1人1回	2,000円以内で市長がその都度定める額		
企 画 展 示	1人1回			

備考

- 1 「一般」とは、満15歳以上の者（「大学生又は高校生」及び中学生又はこれに準ずる者を除く。）をいう。
- 2 「大学生又は高校生」とは、大学、短期大学、高等学校、高等専門学校若しくは専修学校に在学する学生若しくは生徒又はこれらに準ずる者をいう。

別表第2（第5条、第8条関係）

豊田市美術館使用料

1 ギャラリー使用料

区 分	利用目的	単 位	使 用 料 (円)
ギャラリー	美術に関する展覧会等の開催	1 日	12,000

2 茶室使用料

区 分	利用目的	使 用 料 (円)		
		午 前 (9:00~13:00)	午 後 (13:00~17:00)	夜 間 (17:00~21:00)
茶 室	茶会の開催	5,000	5,000	5,000

豊田市美術館管理規則

(趣旨)

第1条 この規則は、豊田市美術館条例（平成7年条例第1号。以下「条例」という。）第15条の規定に基づき、豊田市美術館（以下「美術館」という。）の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

(開館日及び開館時間)

第2条 美術館の開館日は、次に掲げる日を除く日とする。

(1) 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たる日を除く。）

(2) 12月28日から翌年1月4日まで

2 美術館の開館時間は、午前10時から午後5時30分までとする。ただし、茶室にあっては、午前9時から午後9時までとする。

3 前項の規定にかかわらず、美術館が主催して展示する美術品等（条例第3条第1号に規定する美術品等をいう。以下同じ。）の展示会場（以下「展示会場」という。）へ入場できる時間（次項において「入場時間」という。）は、午前10時から午後5時までとする。

4 前3項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に開館日、開館時間及び入場時間を変更することができる。

(観覧券の交付)

第3条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者（条例第4条各号に規定する者、第10条の規定により観覧料の全額を免除される者及び第11条に規定する優待券及び招待券により観覧しようとする者を除く。）は、観覧料の納付と引換えに豊田市美術館観覧券（様式第1号。以下「観覧券」という。）の交付を受けるものとする。

(観覧券の提示)

第4条 前条の規定により観覧券の交付を受けた者は、展示会場へ入場する際に当該観覧券を入口の係員に提示しなければならない。

(利用の手続)

第5条 条例第5条第1項の規定により施設の利用許可を受けようとする者又は同条第2項の規定により美術品等の利用許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、豊田市美術館利用許可申請書（様式第2号。以下「申請書」という。）を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の場合において、条例第5条第2項の美術品等の利用の申請者は、利用しようとする美術品等が寄託されたものであるときは当該寄託者の同意を得た書面を、他に著作権者があるものであるときは当該著作権者の同意を得た書面をそれぞれ必要に応じて添付しなければならない。

3 申請者は、前2項の申請書その他必要な書面を別表第1に定める区分に従い同表に掲げる期間内に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(利用許可書の交付)

第6条 教育委員会は、利用を許可したときは、豊田市美術館利用許可書（様式第3号。以下「許可書」という。）を申請者に交付する。

(利用期間)

第7条 施設を引き続き利用することのできる期間（以下「利用期間」という。）は、12日間とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

2 利用期間には、休館日を含めないものとする。

(利用の変更)

第8条 利用許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、許可書に記載された事項を変更しようとするときは、豊田市美術館利用変更許可申請書（様式第4号）に許可書を添えて教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定により利用の変更を許可したときは、豊田市美術館利用変更許可書（様式第5号。以下「変更許可書」という。）を利用者に交付する。

3 前項の規定により利用の変更を許可された場合において、既納の使用料の額が変更後の使用料の額に対して不足額を生じるときは、利用者は、直ちに当該不足額を納入しなければならない。

(利用許可の取消し)

第9条 利用者は、許可の取消しを受けようとするときは、豊田市美術

館利用許可取消申請書（様式第6号）に許可書又は変更許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定により許可を取り消したときは、豊田市美術館利用許可取消通知書（様式第7号）を利用者に交付する。（観覧料等の減免）

第10条 条例第9条の規定により観覧料及び使用料を減免することができる場合及びその額は、次のとおりとする。

- 1 豊田加茂広城市町村圏内の中学校若しくは小学校又はこれらに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒又は児童の引率者が美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- 2 豊田加茂広城市町村圏内の高等学校又はこれに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒及びこれらの者の引率者が美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- 3 豊田加茂広城市町村圏内に住所を有する者で次に掲げる手帳のいずれかの交付を受けているもの及びその介添者が当該手帳を係員に提示し確認を受けて美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

ア 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第4項に規定する身体障害者手帳

イ 戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条に規定する戦傷病者手帳

ウ 厚生大臣の定めるところにより交付された療育手帳

(4) 豊田加茂広城市町村圏内に住所を有する者で次に掲げる証書のいずれかの交付を受けているものが当該証書を係員に提示し確認を受けて美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

ア 老人保健法施行規則（昭和58年厚生省令第2号）第5条に規定する医療費受給者証

イ 市町村が実施する母子家庭等医療費支給事業において当該母子家庭等医療費の受給者に対し交付する受給者証

(5) 市又は市の機関が主催し、又は他の団体と共催する行事に施設を利用する場合 使用料の全額

(6) その他教育委員会が特別の事由があると認められた場合 その都度教育委員会が定める額

2 前項（第3号及び第4号を除く。）の規定により観覧料の減免を受けようとする者は観覧日の前7日までに豊田市美術館観覧料減免申請書（様式第8号）を、使用料の減免を受けようとする者は第5条第1項に規定する申請書の提出に併せて豊田市美術館使用料減免申請書（様式第9号）を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要ないと認めるときは、この限りでない。

3 教育委員会は、観覧料の減免申請を承認したときは豊田市美術館観覧料減免承認書（様式第10号）を、使用料の減免申請を承認したときは豊田市美術館使用料減免承認書（様式第11号）を交付する。

(優待券等)

第11条 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。

(観覧料等の還付)

第12条 条例第10条ただし書の規定による観覧料及び使用料の還付は、別表第2に定める基準によるものとする。

(利用責任者)

第13条 利用者は、美術館の施設及び美術品等の利用に係る規律を保持するため、あらかじめ利用責任者を定めておかななければならない。

(事前打合せ)

第14条 利用者は、事前に係員と利用方法その他必要な事項について打合せを行わなければならない。ただし、教育委員会が特に必要ないと認めるときは、この限りでない。

(利用後の届出等)

第15条 利用者は、利用が終わったときは、直ちにその旨を届け出て、係員の点検を受けなければならない。

(利用者の遵守事項)

第16条 利用者は、次に定める事項を守らなければならない。

- 1 利用許可を受けていない施設及びその附属設備並びに美術品等の利用をしないこと。

沿革

- 昭和54(1979)年7月 市民意識調査で、市民の20%が美術館の建設を望む結果
- 59(1984)年3月 第4次豊田市総合計画(1984-1990)の文化施設整備で、(仮称)豊田市美術館の建設を発表
- 平成2(1990)年4月 (仮称)豊田市美術館構想委員会を設置
- 3(1991)年3月 (仮称)豊田市美術館構想委員会が(仮称)豊田市美術館構想を答申
- 4月 (仮称)豊田市美術館美術品収集委員会(平成6年8月に同選定委員会に改称)を設置
- 9月 (仮称)豊田市美術館・高橋節郎記念館基本計画を策定
- 4(1992)年3月 (仮称)豊田市美術館建設基本設計を策定
- 5(1993)年3月 (仮称)豊田市美術館建設実施設計を策定
- 6月 建設工事着工
- 10月 ヴェチカン美術館との友好交流提携に調印
- 6(1994)年6月 デトロイト美術館との友好交流提携に調印
- 7(1995)年3月 豊田市美術館条例公布
- 6月 建設工事竣工
- 11月 豊田市美術館開館
- 8(1996)年7月 入館者10万人を達成
- 11月 豊田市都市景観賞(主催:豊田市)
- 12月 サインデザイン準優秀賞(主催:(社)日本サインデザイン協会)
- 9(1997)年11月 入館者20万人を達成
- 11月 建築業協会賞(主催:(社)建築業協会)
- 10(1998)年2月 愛知まちなみ建築賞(主催:愛知県)
- 4月 博物館登録
- 12月 中部建築賞(主催:中部建築賞協議会)
- 11(1999)年5月 入館者30万人を達成
- 12(2000)年11月 公共建築賞(主催:(社)公共建築協会)
- 13(2001)年1月 入館者40万人を達成
- 13(2001)年12月 サインデザイン準優秀賞(主催:(社)日本サインデザイン協会)
- 12月 印刷出版研究所奨励賞(主催:印刷出版研究所)
- 14(2002)年3月 豊田市美術館モニター会議を設置

使用料還付の基準

区 分	還 付 率
災害その他利用者の責めに帰すことができない事由による取消し	100%
利用日前30日までに取消申請がなされた場合	90%
利用日前20日までに取消申請がなされた場合	60%
利用日前10日までに取消申請がなされた場合	30%
その他教育委員会が特別の事由があると認めた場合	その都度教育委員会が定める還付金

- (2) 次条各号に規定する行為をしないこと。
- (3) 施設の利用に当たっては、入場者の安全確保の措置を講じ、及び入場者に次条各号に規定する行為をさせないこと。
- (4) 美術品等の利用に当たっては、美術品等の保存に悪影響を与え、及び観覧者の観覧に支障を来す行為をしないこと。
- (5) 係員の指示に従うこと。

(入館者の遵守事項)

第17条 入館者は、次に定める事項を守らなければならない。

- (1) 施設及びその附属設備並びに美術品等を汚損し、又は損傷するおそれのある行為をしないこと。
- (2) 図書閲覧室その他館内の所定の場所以外で図書、文献その他の閲覧をしないこと。
- (3) 所定の場所以外で飲食又は喫煙をしないこと。
- (4) 騒音又は大声を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (5) 他人に危害又は迷惑を及ぼすおそれのある物品又は動物を持ち込まないこと。
- (6) 許可を受けずに美術館内及び敷地内において物品を販売し、又は金品の募集等の行為をしないこと。
- (7) その他美術館の運営に支障を来す行為をしないこと。

(委任)

第18条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成7年11月1日(以下「施行日」という。)から施行する。

(準備行為)

- 2 この規則の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

別表第1(第5条関係)
利用申請期間

利 用 区 分	期 間
施設の利用	利用日の属する月が1月から3月までの場合 前年の1月5日から1月31日までの間
	利用日の属する月が4月から6月までの場合 前年の4月1日から4月30日までの間
	利用日の属する月が7月から9月までの場合 前年の7月1日から7月31日までの間
	利用日の属する月が10月から12月までの場合 前年の10月1日から10月31日までの間
茶 室	利用日の属する月の前12月から利用日の前7日までの間
美術品等の利用	利用日の属する月の前6月から利用日までの間

備考 引き続き2日以上利用しようとする場合の「利用日」とは、その最初の日をいう。

別表第2(第12条関係)
観覧料還付の基準

区 分	還 付 率
災害その他観覧料を納付した者の責めに帰すことができない事由によって観覧ができなくなった場合	100%
その他教育委員会が特別の事由があると認めた場合	その都度教育委員会が定める還付率

豊田市美術館年報No.6 (平成13年度)

2003年3月31日発行

編集・発行：豊田市美術館

〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1

Tel.0565-34-6610 (代表)

制作：東名印刷株式会社